

令和２年度 横手市社会福祉協議会事業報告

■総 括

令和２年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により地域福祉活動を進める上で市民生活が制約を受ける年度となりました。「第３次横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画」の「みんなが主役！みんなでつくる 人にやさしいまち横手」の基本理念どおり、地域住民自ら活動をしようにも、目に見えない不安や心配に苛まれ普段の活動も躊躇せざるを得ない状況にありました。

こうした中、生活上の困難を抱える方々を支援するため、これまでにない件数の生活福祉資金特例貸付に関わる相談や自立相談支援機関における相談支援を経験しております。

また、冬季の豪雪により除雪が追いつかない高齢者世帯等に対し、県内のボランティアを募って他の事業に優先して除雪ボランティアセンターの運営、活動を行いました。そのことにより、新聞やテレビでも活動が取り上げられたことで、結果的に社協のPRにもなり、「見える化」にもつながったと感じております。

介護保険事業でも、人員、資格者不足により減算等になる中、新型コロナウイルス感染症予防対策の徹底に注力し、感染者の報道があるたびに職員も神経をすり減らしながら、細心の注意を払って事業所の運営にあたっていました。エッセンシャルワーカーとして住民にもっとも身近なところで生活を支えているという意識を強くもつことにもなりました。

今後も、コロナ禍の影響は続くことが予想されますが、このような中で何が出来るのか、何をしていかなければならないかを考えながら、法人各部門をはじめ、行政や他法人とも連携を強化して、「誰もが安心して暮らすことのできる地域づくり」のため活動に取り組んでまいります。

横手市社会福祉協議会 令和2年度 組織体制図

令和3年3月31日現在

理 事（15名）	
会長	佐々木 義 広
副会長	多賀糸 敏 雄
副会長	守 屋 桑 悦
副会長	小 野 タヅ子
常務理事	佐 藤 正 弘
	齊 藤 純 子
	近 江 千鶴子
	石 田 正
	武 藤 吉 克
	小 野 重 春
	柴 田 清 治
	佐 藤 誠 輝
	千 田 順 郎
	高 橋 守
	渡 部 勝

監 事（3名）	
	堀 江 光 雄
	佐々木 隆 美
	佐 藤 忠

評議員（28名）	
	菅 原 多一郎
	谷 川 都 子
	滝 順 子
	松 井 亮 一
	渡 邊 健 子
	天 童 順 子
	石 川 久仁子
	片 倉 由美子
	佐 藤 芳 知
	大和谷 道 子
	田 代 繁 人
	佐々木 司
	小 西 茂
	東海林 隆 介
	岡 固 毅
	大 沼 ワカ子
	嵐 田 良 子
	高 村 正 友
	近 成 一
	石 垣 節 子
	佐 藤 克 己
	加 藤 ヨウ子
	石 沢 達 雄
	藤 原 秀 夫
	高 橋 弘 子
	永 瀬 吉 之
	佐々木 廣
	菅 篤 司

職員総数	397名
○正職員	164名
○准職員	92名
○臨時職員	74名
○パート職員	65名
○嘱託職員	2名

専門部会
○総合企画部会
○地域福祉部会
○事業経営部会

専門委員会
○広報委員会
○資金貸付事業運営委員会
○地域福祉活動計画評価委員会

○苦情解決第三者委員会

本部（24名）
■事務局長
■総務課
■地域福祉課

平寿苑（76名）
■施設長
■管理係
■施設係
○特養・短期入所
○ケアハウス
■介護事業係
○居宅
○通所

雄水苑（71名）
■特養運営担当次長兼施設長
■管理係
■施設係
○特養・短期入所
■ユニット施設係
○特養・短期入所

憩寿園（56名）
■施設長
■管理係
■施設係
○特養・短期入所

横手福祉センター（75名）
■センター長
○在宅介護支援センター
■介護事業係
○居宅介護支援事業所
○訪問介護事業所
○訪問入浴介護事業所
○通所介護事業所康寿館

増田福祉センター（3名）
■センター長
■地域福祉係

平鹿福祉センター（3名）
■センター長
■地域福祉係
○在宅介護支援センター

雄物川福祉センター（25名）
■センター長
■地域福祉係
○在宅介護支援センター
■介護事業係
○居宅介護支援事業所
○通所介護事業所雄風荘

大森福祉センター（12名）
■センター長
■地域福祉係
○売店
■介護事業係
○居宅介護支援事業所

十文字福祉センター（31名）
■センター長
■地域福祉係
○在宅介護支援センター
■介護事業係
○居宅介護支援事業所
○通所介護事業所

山内福祉センター（6名）
■センター長
■地域福祉係
○在宅介護支援センター
■介護事業係
○居宅介護支援事業所

大雄福祉センター（15名）
■センター長
■地域福祉係
■介護事業係
○通所介護事業所

■ 総務関係

(1) 理事会・評議員会の開催

【理事会】

期 日	案 件	出席理事数	出席監事数
令和2年 6月9日	報告第1号 運営規程の一部改正について 報告第2号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第1号 特別養護老人ホーム平寿苑給食業務委託契約の期間延長について 議案第2号 令和元年度事業報告について 議案第3号 令和元年度決算報告について 議案第4号 令和2年度第1次補正予算（案）について 議案第5号 定時評議員会招集について	13名	3名
令和2年 10月8日	議案第6号 令和2年度第2次補正予算（案）について 議案第7号 評議員会招集について	15名	3名
令和3年 3月16日	報告第3号 令和2年度介護保険事業所実地指導状況報告について 報告第4号 会長及び常務理事の職務執行状況報告について 議案第8号 定款の一部改正（案）について 議案第9号 令和3年度役員賠償責任保険の加入内容（案）について 議案第10号 令和2年度第3次補正予算（案）について 議案第11号 令和3年度事業計画（案）について 議案第12号 令和3年度収支予算（案）について 議案第13号 評議員会招集について	15名	3名

【評議員会】

期 日	案 件	出席評議員数	出席監事数
令和2年 6月25日	報告第1号 運営規程の一部改正について 報告第2号 特別養護老人ホーム平寿苑給食業務委託契約の期間延長について 議案第1号 令和元年度事業報告について 議案第2号 令和元年度決算報告について 議案第3号 令和2年度第1次補正予算（案）について	24名	3名
令和2年 10月16日	議案第4号 令和2年度第2次補正予算（案）について	22名	
令和3年 3月26日	報告第3号 令和2年度介護保険事業所実地指導状況報告について 議案第5号 定款の一部改正（案）について 議案第6号 令和2年度第3次補正予算（案）について 議案第7号 令和3年度事業計画（案）について 議案第8号 令和3年度収支予算（案）について	20名	

(2) 監 査

期 日	内 容	出席監事数
令和 2 年 5 月 20 日 5 月 21 日	決算監査 ・ 令和元年度事業報告並びに計算関係書類等の監査	3 名
令和 2 年 9 月 8 日	監事会 ・ 中間監査内容等についての打合せ	3 名
令和 2 年 11 月 6 日	中間監査 ・ 令和 2 年度上半期事業報告並びに上半期会計報告の監査	3 名

(3) 正副会長会議

期 日	内 容	出席者
令和 2 年 5 月 25 日	・ 理事会提出議案（決算関係、規程変更等）について	会長 副会長 3 名
令和 2 年 9 月 29 日	・ 理事会提出議案（補正予算等）について	会長 副会長 3 名
令和 3 年 3 月 9 日	・ 理事会、評議員会提出議案（事業計画、予算等）について	会長 副会長 3 名

(4) 総合企画部会

期 日	内 容	出席者
令和 2 年 4 月 30 日	・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止について ・ 社協事業、関連団体事業、社協会費等について (地域福祉部会、事業経営部会と合同開催)	会長 委員 4 名
令和 2 年 7 月 22 日	・ これからの地域福祉事業の進め方について ・ 社協発展強化計画策定について ・ 指定管理施設の今後について (地域福祉部会、事業経営部会と合同開催)	会長 委員 4 名
令和 3 年 2 月 12 日	・ 令和 3 年度事業計画（素案）について ・ 電気料金削減取り組み結果について ・ 新型コロナウイルス感染対策について ・ 十文字福祉センター譲渡計画について (地域福祉部会、事業経営部会と合同開催)	会長 委員 4 名

(5) 地域福祉部会

期 日	内 容	出席者
令和 2 年 4 月 30 日	・ 新型コロナウイルス感染症拡大防止について ・ 社協事業、関連団体事業、社協会費等について (総合企画部会、事業経営部会と合同開催)	委員 5 名
令和 2 年 7 月 22 日	・ これからの地域福祉事業の進め方について ・ 社協発展強化計画策定について ・ 指定管理施設の今後について (総合企画部会、事業経営部会と合同開催)	委員 5 名
令和 3 年 2 月 12 日	・ 令和 3 年度事業計画（素案）について ・ 電気料金削減取り組み結果について	委員 5 名

	・新型コロナウイルス感染対策について ・十文字福祉センター譲渡計画について (総合企画部会、事業経営部会と合同開催)	
--	---	--

(6) 事業経営部会

期 日	内 容	出席者
令和 2 年 4 月 30 日	・新型コロナウイルス感染症拡大防止について ・社協事業、関連団体事業、社協会費等について (総合企画部会、地域福祉部会と合同開催)	委員 5 名
令和 2 年 7 月 22 日	・これからの地域福祉事業の進め方について ・社協発展強化計画策定について ・指定管理施設の今後について (総合企画部会、地域福祉部会と合同開催)	委員 5 名
令和 3 年 2 月 12 日	・令和 3 年度事業計画（素案）について ・電気料金削減取り組み結果について ・新型コロナウイルス感染対策について ・十文字福祉センター譲渡計画について (総合企画部会、地域福祉部会と合同開催)	委員 4 名

(7) 苦情解決第三者委員協議会

期 日	内 容	出席者
令和 2 年 7 月 28 日	・令和元年度介護保険事業に関するご意見、相談苦情内容 と対応について	委員 5 名

(8) 所属長会議

期 日	内 容
令和 2 年 4 月 7 日 5 月 11 日・6 月 8 日 7 月 7 日・8 月 4 日 9 月 8 日・10 月 6 日 11 月 10 日・12 月 8 日 令和 3 年 2 月 10 日 3 月 8 日	・法人運営に関する必要事項並びに地域福祉活動や介護保険事業等の現状と課題等について、本部、各福祉センター・施設が共通認識のもとに検討及び連絡調整を行った。

(9) 税理士による巡回指導等

期 日	内 容
令和 2 年 5 月 12 日 ～令和 3 年 3 月 30 日	12 日間 ・決算監査、本部及び施設等の巡回指導

(10) 会議関係

①新型コロナウイルス感染症対策本部会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 2 年 4 月 10 日	・国内、県内における発生状況について ・地域福祉、介護保険事業について ・感染症対策用品について ・今後の感染症対策について	14 名
令和 2 年 4 月 27 日	・国内、県内における発生状況について ・地域福祉、介護保険事業について ・感染症対策用品について ・今後の感染症対策について	18 名
令和 2 年 5 月 15 日	・国内、県内における発生状況について ・地域福祉、介護保険事業について ・感染症対策用品について ・今後の感染症対策について	13 名
令和 2 年 6 月 2 日	・国内、県内における発生状況について ・地域福祉、介護保険事業について ・感染症対策用品について ・今後の感染症対策について	12 名
令和 2 年 8 月 4 日	・国内、県内における発生状況について ・地域福祉、介護保険事業について ・感染症対策用品について ・質問事項について ・今後の感染症対策について	12 名
令和 2 年 8 月 11 日	・国内、県内における発生状況について ・質問事項について ・今後の感染症対策について ・慰労金、かかり増し経費について	14 名
令和 2 年 10 月 6 日	・国内、県内における発生状況について ・秋田県新型コロナウイルス対策本部会議について ・本会の対応取り決めの見直しについて	16 名
令和 2 年 11 月 10 日	・国内、県内における発生状況について ・各種情報について ・感染症対策（想定対応）について	13 名
令和 2 年 12 月 8 日	・国内、県内における発生状況について ・秋田県新型コロナウイルス対策本部会議について ・感染症対策（想定対応）について（在宅部門管理者から意見）	19 名
令和 3 年 2 月 10 日	・国内、県内における発生状況について ・市立大森病院関係について ・事業所からの質問事項について	18 名

②発展強化計画策定プロジェクトチーム会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 2 年 6 月 16 日	・プロジェクトチーム会議及び発展強化計画策定の進め方	15 名
令和 2 年 6 月 26 日	・これからの社協をどうしたいか、どう変えたいか	15 名

令和 2 年 7 月 7 日	・ これからの社協をどうしたいか、どう変えたいか	15 名
令和 2 年 8 月 4 日	・ 発展強化計画策定工程表（素案）について ・ 検討事項について	13 名
令和 2 年 9 月 4 日	・ 発展強化計画策定工程表（素案）について ・ 作業班テーマについて ・ 作業班班長会議について ・ 事業担当者会議について	14 名
令和 2 年 9 月 24 日	(班長会議) ・ 意見、情報交換会の進め方について	9 名
令和 3 年 2 月 10 日	(班長会議と合同開催) ・ 社協の認知度、職場環境についてのまとめ ・ 事業評価検討会議各役員からの意見 ・ チェックリスト、ワークシートのまとめ ・ 今後の進め方について	20 名

③事業担当者会議（全体会議後、地域福祉・介護保険事業の各担当に分かれ協議）

期 日	内 容	出席職員数
令和 2 年 6 月 4 日 5 日	・ 横手市社協発展強化計画策定について ・ 介護保険事業担当者会議（6/4） ・ 地域福祉担当者会議（6/5）	35 名
令和 2 年 9 月 17 日 18 日	・ 横手市社協発展強化計画策定について ・ 地域福祉担当者会議（9/17） ・ 介護保険事業担当者会議（9/18）	57 名

④各事業所担当者会議

イ. 通所介護事業所実績検討会議（看護職員、レクリエーション担当者、厨房担当者会議含む）

期 日	内 容	出席職員数
令和 2 年 4 月 20 日	・ 4/10 横手市社協新型コロナウイルス感染症対策本部会議の内容について	4 名
令和 2 年 7 月 22 日	(厨房担当者会議) ・ 現状報告について ・ 厨房における新型コロナウイルス感染症対策 ・ 行事食の取り入れ方	4 名
令和 2 年 8 月 19 日	・ 令和 2 年度実地指導報告 ・ 新型コロナウイルス感染症対応について	12 名
令和 2 年 10 月 21 日	(厨房担当者会議) ・ 現状報告について ・ コロナや風邪に強い 献立づくりについて	5 名
令和 3 年 2 月 25 日	(厨房担当者会議) ・ 現状報告について ・ 令和 2 年度の反省と選択メニューの月 1 回から 2 回への検討について ・ 令和 3 年度の厨房会議の開催について	5 名
令和 3 年 3 月 24 日	・ 介護報酬改定内容の確認と加算算定要件等の確認について	9 名

ロ. 居宅介護支援事業所実績検討会議

期 日	内 容	出席職員数
令和 2 年 4 月 14 日	・4/10 横手市社協新型コロナウイルス感染症対策本部会議の内容について	6 名
令和 2 年 6 月 4 日	・今後の検討事項（案）について ・弔電、弔問について ・高齢ふれあい課からのメールの内容について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について	6 名
令和 2 年 7 月 16 日	・マニュアルの確認について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について ・休日、夜間当番用携帯電話のスマートフォン移行について	6 名
令和 2 年 9 月 15 日	・令和 2 年度実地指導報告について ・個人ファイルのファイリングについて ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について	6 名
令和 2 年 11 月 19 日	・介護保険報酬改定について ・令和 2 年度実地指導報告について ・令和 3 年度予算について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について	6 名
令和 3 年 3 月 11 日	・介護保険報酬改定について ・集団指導について ・令和 2 年度実地指導報告について ・各事業所からの状況報告、連絡事項等について	6 名

(11) 研修等出席状況（総務関係）

期 日	会議・研修名	参加職員数
令和 2 年 7 月 13 日	・産業保健セミナー	1 名
令和 2 年 10 月 20 日	・産業保健セミナー	1 名
令和 2 年 12 月 14 日	・社会福祉協議会活動全国会議 「コロナ禍での社協の介護サービスについて」	1 名
令和 2 年 12 月 23 日	・社会福祉法人会計実務者研修会（入門・初級クラス）	1 名
令和 3 年 1 月 19 日	・福祉サービスに関わる苦情解決研修会（初級編）	1 名

(12) 法人全体研修等出席状況

(階層別研修)

期 日	対象・研修テーマ	講 師	参加職員数
令和 2 年 8 月 4 日 5 日	4 等級対象 「キャリアパス対応生涯研修（チームリーダー）」	チャイルド&ペアレント 代表 尾崎 眞三 氏	3 名
令和 2 年 8 月 17 日 18 日	3 等級対象 「研修担当職員研修」	チャイルド&ペアレント 代表 尾崎 眞三 氏	1 名
令和 2 年 9 月 15 日 16 日	5 級対象 「キャリアパス対応生涯研修（管理職）」	泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏	2 名

令和 2 年 10 月 19 日 20 日	3 等級対象 「キャリアパス対応生涯研 修（中堅職員）」	東京聖新会向台町地域包括 支援センター長 近藤 崇之 氏	3 名
--------------------------	------------------------------------	------------------------------------	-----

(13) 各種実習受入れ指導及び講師・職員派遣

(実習生受入れ)

大学、関係機関等の名称	実習生	受入内容	受入時期
○日本赤十字秋田短期大学	2 名	介護福祉士実習	・実習受入れについては関係 機関の日程に合わせ調整
○岩手県立大学	1 名	社会福祉士実習	
○秋田県立湯沢高等学校	6 名	介護の職場体験	
○秋田県立六郷高等学校	2 名	介護福祉士実習	

(講師派遣)

関係機関等の名称	期 日	派遣職員数	内 容
○秋田県立増田高等学校	令和 2 年 5 月 25 日 6 月 1 日	1 名	介護職員初任者研修
○秋田県社会福祉協議会	令和 2 年 9 月 9 日	1 名	令和 2 年度介護支援専門員再研修 及び更新研修（実務未経験者）

(14) 指定管理施設

施設名	期 間
十文字町健康福祉センター	平成 31 年 4 月 1 日～令和 6 年 3 月 31 日
山内ほっとパレス「ゆうらく館」	
大雄地域福祉センター	

(15) 介護保険等事業（在宅部門：市受託事業含む）

【居宅介護支援事業所】

○介護保険

	横手		平寿苑		雄物川		西部	
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数
R2	2,363 名	31.4 件	2,113 名	34.0 件	2,744 名	32.1 件	2,392 名	31.3 件
R1	2,374 名	32.8 件	2,101 名	33.7 件	2,706 名	31.8 件	2,486 名	32.7 件
前年比	99.5%	95.7%	100.6%	100.8%	101.4%	100.9%	96.2%	95.7%
	山内		十文字		計			
	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数	利用者数	一人あたり 担当件数		
R2	787 名	31.7 件	2,284 名	30.5 件	12,683 名	31.8 件		
R1	816 名	33.3 件	2,358 名	31.6 件	12,841 名	32.5 件		
前年比	96.4%	95.2%	96.9%	96.5%	98.8%	97.8%		

○介護予防ケアマネジメント

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
R2	434 件	282 件	423 件	332 件	268 件	148 件	1,887 件
R1	340 件	236 件	371 件	272 件	180 件	184 件	1,583 件
前年比	127.6%	119.5%	114.0%	122.1%	148.9%	80.4%	119.2%

○介護認定調査

	横手	平寿苑	雄物川	西部	山内	十文字	計
	件数	件数	件数	件数	件数	件数	件数
R2	51 件	26 件	57 件	56 件	15 件	30 件	235 件
R1	90 件	84 件	116 件	125 件	54 件	116 件	585 件
前年比	56.7%	31.0%	49.1%	44.8%	27.8%	25.9%	40.2%

【訪問介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R2	2,800 名	34,381 件
R1	3,127 名	40,273 件
前年比	89.5%	85.4%

○居宅介護（障がい）

	利用者数	回数
R2	362 名	3,522 件
R1	442 名	4,104 件
前年比	81.9%	85.8%

○移動支援事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R2	25 名	37 件
R1	22 名	46 件
前年比	113.6%	80.4%

○合計

	利用者数	回数
R2	3,187 名	37,940 件
R1	3,591 名	44,423 件
前年比	88.7%	85.4%

【訪問入浴介護事業所】

○介護保険

	利用者数	回数
R2	260 名	1,068 件
R1	268 名	1,014 件
前年比	97.0%	105.3%

○訪問入浴事業（市受託事業（障がい））

	利用者数	回数
R2	48 名	197 件
R1	61 名	231 件
前年比	78.7%	85.3%

○合計

	利用者数	回数	1 日平均 利用者数
R2	308 名	1,265 件	4.9 名
R1	329 名	1,245 件	4.8 名
前年比	93.6%	101.6%	102.1%

【通所介護事業所】

○介護保険

	康寿館 (30 名 7-8 時間 月～土)		平寿苑 (28 名 7-8 時間 毎日)		雄風荘 (28 名 6-7 時間 月～土)		大雄 (20 名 6-7 時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R2	1,034 名	7,154 件	1,244 名	8,632 件	923 名	7,060 件	486 名	4,006 件
R1	1,013 名	6,991 件	1,198 名	8,200 件	967 名	7,213 件	515 名	4,207 件
前年比	102.1%	102.3%	103.8%	105.3%	95.4%	97.9%	94.4%	95.2%
	十文字 (30 名 6-7 時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R2	1,145 名	7,913 件	4,832 名	34,765 件				
R1	1,283 名	8,663 件	4,976 名	35,274 件				
前年比	89.2%	91.3%	97.1%	98.6%				

○基準該当生活介護（障がい）

	康寿館 (30 名 7-8 時間 月～土)		平寿苑 (28 名 7-8 時間 毎日)		雄風荘 (28 名 6-7 時間 月～土)		大雄 (20 名 6-7 時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R2	91 名	669 件	—	—	—	—	—	—
R1	93 名	557 件	—	—	—	—	—	—
前年比	97.8%	120.1%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30 名 6-7 時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R2	—	—	91 名	669 件				
R1	—	—	93 名	557 件				
前年比	—	—	97.8%	120.1%				

○障がい児者デイサービス事業（市受託事業（障がい））

	康寿館 (30名 7-8時間 月～土)		平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)		雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)		大雄 (20名 6-7時間 月～金)	
	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数	利用者数	回数
R2	13名	31件	—	—	—	—	—	—
R1	8名	10件	—	—	—	—	—	—
前年比	162.5%	310.0%	—	—	—	—	—	—
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)		計					
	利用者数	回数	利用者数	回数				
R2	—	—	13名	31件				
R1	—	—	8名	10件				
前年比	—	—	162.5%	310.0%				

○合計

	康寿館 (30名 7-8時間 月～土)				平寿苑 (28名 7-8時間 毎日)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R2	1,138名	7,854件	25.3名	84.5%	1,244名	8,632件	23.9名	85.4%
R1	1,114名	7,558件	24.4名	81.3%	1,198名	8,200件	22.7名	80.9%
前年比	102.2%	103.9%	103.7%	103.9%	103.8%	105.3%	105.3%	105.6%
	雄風荘 (28名 6-7時間 月～土)				大雄 (20名 6-7時間 月～金)			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R2	923名	7,060件	22.8名	81.3%	486名	4,006件	15.5名	77.3%
R1	967名	7,213件	23.3名	83.1%	515名	4,207件	16.3名	81.5%
前年比	95.4%	97.9%	97.9%	97.8%	94.4%	95.2%	95.1%	94.8%
	十文字 (30名 6-7時間 月～土)				計			
	利用者数	回数	1日平均	稼働率	利用者数	回数	1日平均	稼働率
R2	1,145名	7,913件	25.5名	85.1%	4,936名	35,465件	22.9名	83.3%
R1	1,283名	8,663件	27.9名	93.2%	5,077名	35,841件	23.1名	84.2%
前年比	89.2%	91.3%	91.4%	91.3%	97.2%	99.0%	99.1%	98.9%

◆特別養護老人ホーム平寿苑 令和2年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム平寿苑（定員50名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	47.3	46.2	46.2	46.3	47.3	48.2	49.5	49.2	46.7	45.5	46.0	46.2	47.0	47.8	98.4%
稼働率	94.7%	92.4%	92.3%	92.6%	94.5%	96.4%	99.0%	98.3%	93.5%	91.0%	91.9%	92.4%	94.1%	95.5%	98.5%
入 院	45	14	0	0	6	24	1	0	0	29	35	15	169	248	68.1%
（1日平均）	1.5	0.5	0.0	0.0	0.2	0.8	0.0	0.0	0.0	0.9	1.3	0.5	0.5	0.7	71.4%
入 所	0	0	4	2	1	2	1	0	1	2	3	3	19	12	158.3%
退 所	1	4	3	0	0	1	0	3	3	1	2	2	20	12	166.7%

短 期	平寿苑短期入所（定員10名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	11.0	11.3	12.0	10.9	11.6	10.7	10.1	10.2	10.7	11.0	11.4	12.1	11.1	10.2	108.4%
稼働率	109.7%	113.2%	120.3%	109.4%	116.5%	106.7%	100.6%	101.7%	107.4%	110.0%	113.9%	121.0%	110.9%	102.3%	108.4%

◆特別養護老人ホーム雄水苑 令和2年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑（定員50名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	42.6	42.7	45.3	45.9	48.7	48.0	48.2	46.8	46.5	47.0	46.6	47.5	46.3	44.5	104.0%
稼働率	85.2%	85.4%	90.7%	91.8%	97.4%	95.9%	96.3%	93.7%	92.9%	94.0%	93.2%	94.9%	92.6%	89.1%	103.9%
入 院	89	81	18	17	7	48	17	95	67	62	80	50	631	890	70.9%
（1日平均）	3.0	2.6	0.6	0.5	0.2	1.6	0.5	3.2	2.2	2.0	2.9	1.6	1.7	2.4	70.8%
入 所	1	2	3	2	2	0	2	0	1	0	1	0	14	16	87.5%
退 所	1	3	1	1	0	2	0	1	1	0	0	2	12	19	63.2%

特 養	特別養護老人ホーム雄水苑ユニット（定員30名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	30.0	30.0	29.3	30.0	30.0	29.4	29.0	28.7	29.3	30.0	29.5	26.4	29.3	29.5	99.3%
稼働率	100.0%	100.0%	97.8%	100.0%	100.0%	97.9%	96.7%	95.7%	97.5%	100.0%	98.3%	88.1%	97.7%	98.4%	99.3%
入 院	0	0	0	0	0	19	31	0	41	0	4	31	126	132	95.5%
（1日平均）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6	1.0	0.0	1.3	0.0	0.1	1.0	0.3	0.4	75.0%
入 所	0	0	1	0	0	0	0	0	2	0	0	0	3	1	300.0%
退 所	0	0	1	0	0	0	0	2	0	0	1	2	6	1	600.0%

短 期	雄水苑短期入所（定員8名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	7.7	9.5	9.8	7.7	8.1	7.7	7.5	7.4	8.4	9.1	8.5	7.9	8.3	7.6	109.2%
稼働率	96.3%	118.1%	122.9%	96.8%	101.2%	96.3%	94.0%	92.1%	104.8%	113.3%	105.8%	99.2%	103.4%	94.7%	109.2%

短 期	雄水苑ユニット短期入所（空床利用 入院除く）												2年度	元年度	
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
延べ利用	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	4	19	37		

※雄水苑ユニット短期入所は令和2年度より開始のため前年度対比は除いています。

◆特別養護老人ホーム憩寿園 令和2年度稼働状況（利用実績）

特 養	特別養護老人ホーム憩寿園（定員58名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	56.0	54.9	55.5	55.6	55.9	55.8	55.8	53.9	55.5	55.5	57.3	57.6	55.8	56.5	99.3%
稼働率	96.5%	94.7%	95.7%	95.9%	96.3%	96.1%	96.2%	93.0%	95.7%	95.7%	98.7%	99.3%	96.1%	97.5%	98.6%
入 院	17	59	27	36	17	7	31	60	24	0	0	0	278	101	275.2%
（1日平均）	0.6	1.9	0.9	1.2	0.5	0.2	1.0	2.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.8	0.3	266.7%
入 所	1	1	2	1	1	0	2	2	1	2	2	0	15	19	78.9%
退 所	2	2	1	1	2	0	1	2	3	1	0	2	17	15	113.3%

短 期	憩寿園短期入所（定員10名）												2年度	元年度	前年度対比
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月			
1日平均	8.0	8.3	7.8	7.2	8.3	8.4	8.9	9.8	10.3	10.0	9.6	9.6	8.8	7.5	
稼働率	80.0%	82.9%	78.3%	71.9%	82.6%	84.3%	89.0%	98.0%	102.6%	99.7%	96.4%	96.1%	88.5%	94.1%	

※憩寿園短期入所は令和2年度より定員2名増(10名)のため前年度対比は除いています。

■特別養護老人ホーム平寿苑 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和3年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	1	0	1
70～74歳	4	2	2
75～79歳	2	1	1
80～84歳	4	1	3
85～89歳	14	1	13
90～94歳	16	3	13
95～99歳	5	0	5
100歳以上	2	0	2
計	48	8	40
平均年齢	87.7	84.3	88.4

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	3	6.3%
要介護3	9	18.8%
要介護4	23	47.9%
要介護5	13	27.1%
計	48	100.0%
平均介護度	4.0	

■特別養護老人ホーム雄水苑グループ棟 入所定員50名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和3年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	3	2	1
70～74歳	2	2	0
75～79歳	1	1	0
80～84歳	5	2	3
85～89歳	14	4	10
90～94歳	15	1	14
95～99歳	7	1	6
100歳以上	1	0	1
計	48	13	35
平均年齢	87.4	80.8	89.5

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	0	0.0%
要介護3	8	16.7%
要介護4	23	47.9%
要介護5	17	35.4%
計	48	100.0%
平均介護度	4.2	

■特別養護老人ホーム雄水苑ユニット棟 入所定員30名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和3年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	1	0	1
80～84歳	5	1	4
85～89歳	5	2	3
90～94歳	10	1	9
95～99歳	5	2	3
100歳以上	1	0	1
計	27	6	21
平均年齢	89.8	89.8	89.8

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	1	3.7%
要介護3	6	22.2%
要介護4	9	33.3%
要介護5	11	40.7%
計	27	100.0%
平均介護度	4.1	

■特別養護老人ホーム憩寿園 入所定員 58名

【入所者男女・年齢構成・介護度構成】

令和3年3月末

入所者年齢構成 (3月末日現在)	人 数	男	女
69歳以下	0	0	0
70～74歳	0	0	0
75～79歳	8	2	6
80～84歳	7	1	6
85～89歳	18	6	12
90～94歳	17	2	15
95～99歳	6	1	5
100歳以上	1	0	1
計	57	12	45
平均年齢	87.7	86.1	88.2

介 護 度	実 人 数	割 合
要介護1	0	0.0%
要介護2	2	3.5%
要介護3	12	21.1%
要介護4	12	21.1%
要介護5	31	54.4%
計	57	100.0%
平均介護度	4.3	

□令和2年度 介護業務事故報告件数

事業所名		介護保険事業者 事故報告書 (様式1)	感染症報告書 (様式2)	アクシデント 報告書 (様式3)	軽微なケースに 係る事故報告書 (様式5)	ヒヤリハット	合計
横手福祉センター指定居宅介護支援事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	2 件	2 件
平寿苑指定居宅介護支援事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
雄物川福祉センター指定居宅介護支援事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
西部指定居宅介護支援事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	1 件	1 件
山内福祉センター指定居宅介護支援事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
十文字福祉センター指定居宅介護支援事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
居宅介護支援事業所 計	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	3 件	3 件

指定訪問介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	9 件	14 件	23 件
	R1	0 件	0 件	0 件	1 件	16 件	17 件

指定訪問入浴介護事業所	R2	0 件	0 件	1 件	1 件	3 件	5 件
	R1	0 件	0 件	0 件	2 件	4 件	6 件

康寿館指定通所介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	5 件	13 件	18 件
	R1	2 件	0 件	0 件	5 件	10 件	17 件
平寿苑指定通所介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	1 件	31 件	32 件
	R1	0 件	0 件	0 件	14 件	39 件	53 件
雄風荘指定通所介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	7 件	11 件	18 件
	R1	1 件	0 件	0 件	2 件	20 件	23 件
大雄福祉センター指定通所介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	5 件	2 件	7 件
	R1	3 件	0 件	0 件	8 件	6 件	17 件
十文字福祉センター指定通所介護事業所	R2	1 件	0 件	0 件	5 件	8 件	14 件
	R1	3 件	0 件	0 件	8 件	10 件	21 件
通所介護事業所 計	R2	1 件	0 件	0 件	23 件	65 件	89 件
	R1	9 件	0 件	0 件	37 件	85 件	131 件

平寿苑指定短期入所生活介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	5 件	40 件	45 件
	R1	1 件	0 件	0 件	6 件	11 件	18 件
憩寿園指定短期入所生活介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	2 件	13 件	15 件
	R1	0 件	0 件	0 件	2 件	15 件	17 件
雄水苑指定短期入所生活介護事業所	R2	1 件	0 件	1 件	5 件	17 件	24 件
	R1	2 件	0 件	1 件	17 件	25 件	45 件
雄水苑ユニット指定短期入所生活介護事業所	R2	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
	R1	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件	0 件
短期入所生活介護事業所 計	R2	1 件	0 件	1 件	12 件	70 件	84 件
	R1	3 件	0 件	1 件	25 件	51 件	80 件

特別養護老人ホーム平寿苑	R2	0 件	0 件	0 件	11 件	27 件	38 件
	R1	0 件	0 件	0 件	10 件	26 件	36 件
特別養護老人ホーム憩寿園	R2	3 件	0 件	11 件	31 件	37 件	82 件
	R1	3 件	0 件	8 件	15 件	42 件	68 件
特別養護老人ホーム雄水苑	R2	0 件	0 件	2 件	28 件	86 件	116 件
	R1	2 件	0 件	2 件	56 件	33 件	93 件
特別養護老人ホーム雄水苑ユニット	R2	0 件	0 件	4 件	15 件	39 件	58 件
	R1	0 件	0 件	3 件	14 件	9 件	26 件
特別養護老人ホーム 計	R2	3 件	0 件	17 件	85 件	189 件	294 件
	R1	5 件	0 件	13 件	95 件	110 件	223 件

合計	R2	5 件	0 件	19 件	130 件	341 件	495 件
	R1	17 件	0 件	14 件	160 件	269 件	460 件

■地域福祉関係

【部会及び委員会の開催】

各部会及び委員会を開催し、関連事業の進め方についての意見交換や評価、検討などを行った。
 地域福祉部会では、コロナ禍への対応に関することや今後の法人運営等に関する重要案件もあったため、その他の2部会と合同で開催した。
 広報委員会では、次期編集印刷業者の選考に関する検討を行い、その結果を踏まえて業者選考の審査会を開催した。また、資金貸付事業運営委員会では、コロナ禍の影響に伴う特例貸付の申請・貸付状況等の報告やたすけあい資金の償還免除候補者に対する意見交換等を行っている。

◆地域福祉部会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
4月30日	新型コロナウイルス感染拡大防止、社協事業・関連団体事業・社協会費など ※3部会臨時合同部会	横手卸センター	会長、委員(理事)、監事	17
7月22日	これからの地域福祉事業の進め方、社協発展・強化計画策定、指定管理施設の今後など ※3部会臨時合同部会	横手卸センター	会長、委員(理事)、監事	16
2月12日	令和3年度事業計画(素案)、電気料金削減取組結果、新型コロナウイルス感染対策、十文字福祉センター譲渡計画など ※3部会臨時合同部会	十文字ふれあい館	委員(理事)、監事	17

○前年度実績…開催回数：3回(内、2回は3部会合同開催)、参加者延人数：34人

◆広報委員会の開催

期日	事業名・内容	場所	参加者	参加者数
9月7日	第1回広報委員会 ・広報紙第70号及び臨時号、第71号の講評と第72号発行案の検討など	横手卸センター	委員	6
2月15日	第2回広報委員会 ・広報紙第72号及び第73号の講評、除雪ボランティア特集号発行案、次期編集印刷業者の選考方法など	十文字ふれあい館	委員	7
3月17日	横手市社協広報紙編集印刷業務委託業者選考審査会 ・プロポーザル参加業者の審査	十文字ふれあい館	審査員	7

○前年度実績…開催回数：3回(内、1回は社協だよりリニューアル検討会)、参加者延人数：14人

◆資金貸付事業運営委員会の開催

期日	事業名・内容	場所	参加者	参加者数
7月30日	第1回資金貸付事業運営委員会 ・令和元年度資金貸付・償還状況、令和2年度資金貸付状況、生活福祉資金特例貸付状況、今後の資金貸付事業など	横手卸センター	委員	8
3月12日	第2回資金貸付事業運営委員会 ・令和2年度資金貸付・償還状況、たすけあい資金償還免除について、今後の資金貸付事業など	横手卸センター	委員	7

○前年度実績…開催回数：2回、参加者延人数：13人

【地域福祉推進事業】

1. 地域福祉活動推進事業

1) 福祉ネットワーク活動推進事業

コロナ禍により地域住民等を参集することが難しくなったため、小ネットワーク会議・福祉座談会の開催ができなかった地域や開催時期が遅れた地域があった。なお、開催した地域では、避難行動要支援者の把握や支援体制の構築も視野に入れながら、地域の現状や要援護者世帯等についての情報交換、地域課題の解決に向けた協議、住民支えあいマップの作成・更新などを行った。

また、ネットワーク関係事業もコロナ禍の影響を受けており、高齢者世帯等の調査時期が遅れたほか、大雄地域のつどいの場の開始も6月からとなった。なお、十文字地域の認知症の方の見守り活動については、利用者がおらず、新規の利用も近年ないことなどを踏まえ、地域包括支援センターと協議の上、令和2年度で事業を終了することとした。

その他、秋田県からの依頼により、コロナ禍を踏まえた要援護者等を対象とした電話・訪問等による困りごとやニーズの聞き取りを行い、その結果を県に報告すると共に、マスクの配付などの支援や特殊詐欺に関する注意喚起などを行った。

①福祉ネットワーク活動推進事業

◆ネットワーク活動関係会議の開催（小ネットワーク会議、個別ケア・ケース検討会議など）

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者 延人数
地域 福祉課 (横手)	小ネットワーク会議（11地区を対象に開催） ・単身高齢者及び高齢者世帯等の状況確認、防災に関する見守り体制の確認、地域課題や地域の支えあい活動に関する情報交換など	10 (8月、10 ～12月、3 月)	町内会長・役員、町内子供会長、民生委員、福祉協力員、サロン世話人、地区協議体事務局、駐在所員	61
	○前年度実績…開催回数：9回(10地区)、参加者延人数：56人			
増 田	福祉座談会（8地区を対象に開催） ・避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明、支えあい・助けあうことが出来る地域づくりに向けた話し合いなど	8 (7～8月、 11月)	町内・自治会長、民生委員、主任児童委員、福祉協力員、老人クラブ会長、サロン参加者	118
	○前年度実績…開催回数：9回(9地区)、参加者延人数：145人			
	小ネットワーク会議（17地区を対象に開催） ・避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明、要支援者世帯の状況確認と見守り体制や今後の支援についての情報交換など	6 (8月、1～ 2月)	部落・町内会長、民生委員、福祉協力員、老人クラブ会長、在介相談員	28
	※新規事業			
平 鹿	小ネットワーク会議（21地区を対象に開催） ・支えあいマップ更新、災害時の支援体制、高齢者世帯・要援護世帯等の状況確認、地域の課題等についての情報交換など	15 (7月、11 ～3月)	自治会長・役員、民生委員、福祉協力員、サロン世話人、婦人会長、老人クラブ役員、町内小ネット担当者、消防団、駐在所員、市職員	98
	○前年度実績…開催回数：14回(18地区)、参加者延人数：121人			
	個別ケース会議 ・単身高齢者の入退院や認知症高齢者の対応についての協議など	7 (4～7月)	本人、親族、支援者、民生委員、担当ケアマネ、病院・施設関係者、市職員	31
	※今年度より実績に追加			

雄物川	小ネットワーク会議（1地区を対象に開催） ・福祉マップの見直し及び更新、地域の現状と課題等 についての情報交換など	1 (11月20 日)	民生委員、福祉協力 員、サロン代表世話 人、地域協議体構成 員、交流センター長	11
	○前年度実績…開催回数：1回(1地区)、参加者延人数：15人			
大 森	小ネットワーク会議（9地区を対象に開催） ・避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明、要支 援者の状況確認(支えあいマップ更新)など	8 (7月、10 月、12 月、3月)	自治会・町内会長、 民生委員、福祉協力 員、サロン世話人、 地区役員、消防団班 長、駐在所員	26
	○前年度実績…開催回数：8回(9地区)、参加者延人数：36人			
十文字	ネットワーク会議（1地区を対象に開催） ・要援護者の確認及び情報共有、見守り体制の構築、 ネットワーク協力員への見守り依頼など	2 (10～11 月)	自治会長、民生委 員、福祉協力員、 ネットワーク協力 員、市職員	16
	○前年度実績…未実施			
山 内	ネットワーク会議（11地区を対象に開催） ・支えあいマップの更新、避難行動個別計画作成対象 者の確認など	11 (9～11月)	区長・副区長、地区 役員、民生委員、主 任児童委員、福祉協 力員、サロン代表世 話人、老人クラブ、 公民館協力員、地域 協議体構成員	82
	○前年度実績…開催回数：13回(13地区)、参加者延人数：95人			
大 雄	小地区ネットワーク会議(40地区を対象に開催) ・要援護世帯の状況確認、地域の問題や課題の確認、 支えあい活動や災害時の対応についての情報交換、 避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明など	20 (6～9月)	民生委員、主任児童 委員、自治会代表 者、福祉協力員、 ネットワーク協力 員、サロン世話人、 地域協議体構成員、 在介相談員、駐在所 員、市職員	122
	○前年度実績…開催回数：20回(42地区)、参加者延人数：142人			

◆ネットワーク関係事業の実施

担当	事業名及び内容	回数	参加者・対象者	参加者等 延人数
地域 福祉課 (横手)	子どもに関する地域の居場所情報交換会 ・子ども食堂及び子どもの居場所の現状確認、今後の 取り組みについての意見交換など	1 (11月12 日)	あさひ子ども食堂関 係者、市職員	6
	※新規事業			
増 田	要援護者台帳整備 ・民生委員に依頼し、期間中に新規単身高齢者世帯を 対象とした状況調査を行った。(民生委員19人に調 査依頼)	1 (7～9月)	単身高齢者世帯	45
	○前年度実績…実施回数：1回、対象者数：33世帯			
十文字	福祉マップ整備事業 ・民生委員に要支援者等の情報を記載した担当地区の 福祉マップを配布し、期間中の更新を依頼した。ま た、更新したマップを改めて12月に民生委員に配付 した。(民生委員41人に調査依頼及び配付)	1 (5～6月、 12月)	要援護者世帯など	26 (更新地区 数)
	○前年度実績…実施回数：1回、更新地区数：23世帯			

山 内	福祉訪問事業 ・単身高齢者及び高齢者世帯の安否確認や生活状況の確認、特別給付金申請状況確認、マスクの配付など	22 (4～6月、 11～3月)	単身高齢者、高齢者 世帯	57
	○前年度実績…実施回数：9回、対象者数：27世帯			
大 雄	大雄つどいの場「みんなのカフェ」（毎週水・金曜日に開設） ・会場の開放、レクリエーション、お話など	80 (6～3月)	地域住民	525
	○前年度実績…実施回数：89回、参加者延人数：600人			
	大雄つどいの場「みんなのカフェ」協力者説明会 ・令和3年度実施計画書に基づく目的及び内容等の説明、送迎の対象者及びルートの確認など	1 (3月19日)	個人ボランティア、 地域協議体推進員、 大和更生園職員	6
	※新規事業			

◆他主催事業・会議等への協力・参加

内 容	
横手市や民児協、町内会、地区交流センター、商工会などが主催する事業への協力及び各種会議・研修等へ出席した。（地域ケア会議、自立支援型地域ケア会議、民児協定例会、自立支援協議会関係会議、町内会アンケート調査打ち合わせ会議、市障がい計画・障がい福祉計画等策定委員会、町内徘徊見守り訓練、交流センター交流事業、大学院ヒアリング、市主催敬老会あり方検討会議、防災関係高齢者訪問活動及び研修会、ひなまつり弁当配布事業、自殺予防ネットワーク研修会、県里親制度普及地域セミナーなど）	

②福祉ネットワーク活動強化事業

◆全社協・県社協等主催会議・研修会への参加

研修会・会議名	参加職員 延人数
災害ボランティアコーディネーター養成研修基礎編・応用編・フォローアップ研修、県コミュニティソーシャルワーク実践研究会研修、福祉教育推進セミナー、社協活動全国会議	18

○前年度実績…参加職員延人数：63人

2）福祉協力員活動推進事業

各地区福祉協力員会及び福祉協力員会運営委員会の活動もコロナ禍の影響を受け、各地区の福祉協力員会総会や研修会、単身高齢者昼食会などの多くの事業が中止となった。しかし、昼食会の中止のお知らせを兼ねたマスク配付及び感染予防の声掛け訪問や民生委員等とも協力しながら、高齢者世帯等を対象とした訪問活動を行っており、状況を見ながらコロナ禍において必要な支援活動を行っていただいている。

また、年度末で福祉協力員の任期が満了となることから、各町内の代表者や民生委員等に対して事業の説明を行いながら、次期福祉協力員の推薦を依頼した。

①福祉協力員会活動の推進

◆地域の実情に応じた事業

担当	事業名及び内容	回数	参加者	参加者数
地域 福祉課 (横手)	5地区福祉協力員会会長との打ち合わせ会議 ・福祉協力員会事業等の確認、社協会員募集資材の取扱い等の説明など	1 (5月)	旭・栄・境町・金沢 地区会長、黒川地区 副会長	5
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者数：7人			

◆協力員会事業実績

協力員会	協力員数	主な実施事業
横手北	32	役員会、監査、友愛訪問活動事業など
横手南	75	役員会、監査、単身高齢者世帯調査、友愛訪問活動など
横手朝倉	42	正副会長会議、監査、友愛訪問活動など
横手栄	49	役員会、幹事会、監査、研修会、一人暮らし高齢者世帯調査、友愛訪問活動など
横手旭	46	役員会、研修会(単独)、福祉協力員・民生児童委員合同研修会、単身高齢者宅家庭訪問、防犯パトロールなど
横手境町	29	役員会、監査、いきいきサロン代表者との情報交換会、地域見守り訪問活動など
横手黒川	19	監査、事業説明会など
横手金沢	21	下半期事業打ち合わせ会、福祉協力員・民生児童委員合同研修会など
増 田	52	役員会、監査、福祉協力員・民生委員各地区合同連絡会(会議)、単身高齢者声かけ訪問活動、年末安心パトロール声かけ運動、ふれあいの手紙事業など
平 鹿	120	役員会、監査、地域ふれあい交流会、冬期間ふれあい訪問事業など
雄物川	70	連絡会会長会議、監査、年末ふれあい安心パトロールなど
大 森	90	役員会、監査、友愛訪問活動など
十文字	115	役員会、監査、地区連絡会役員会及び監査、福祉協力員・民生委員各地区合同連絡会議、ふれあい訪問事業など
山 内	50	役員会、監査、地区連絡会(会議)など
大 雄	52	役員会、監査、歳末見守りネットワーク事業、福祉パトロール事業など
合計	862	※協力員数は令和3年3月末日現在。前年度は864人。

②福祉協力員会運営委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
5月28日	令和2年度社協会員募集の説明、令和2年度各地区福祉協力員会事業についての情報・意見交換	横手卸センター	会長、運営委員(代理含む)	15

○前年度実績…開催回数：1回、参加者数：15人

2. ボランティア活動推進事業

コロナ禍の影響により、大森・十文字地域ではボランティア関係会議を中止したほか、6月に開催を予定していた災害ボランティア活動実践研修会は10月に延期し、感染症対策を講じた上で開催している。なお、2月に開催を予定していた平鹿地域のボランティア関係会議については、開催当日、吹雪により急遽中止とした。

また、シニア世代の地域活動への参画促進を目的に、約10年以上にわたって実施してきた父ちゃんの楽校は、社会の変化と共に本事業が果たす役割も変わってきたことから、事業の見直しを行った結果、令和2年度をもって事業を終了することとした。（令和3年度からは個人ボランティアとして地域貢献活動等を行うこととしている）

除雪ボランティア事業については、記録的な大雪に伴い、活動拠点を本部に設置して事業の強化を図った。コロナ禍の影響によるボランティア不足等の課題が生じたものの、地域の福祉関係者・事業所や除雪ボランティア等の協力に加え、職員自身も作業に参加し、高齢者世帯や障がい者世帯などで除雪活動を行った。

1) ボランティア活動支援事業

①ボランティア活動啓発事業

◆ボランティア活動関係会議の開催

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者数
増 田	ボランティア団体連絡調整会議 ・ふらっとカフェ意見交換会の報告、傾聴サロンの今後の活動、総会中止に伴う書面議決の説明など	1 (6月22日)	ボランティア団体代表者	1
	○前年度実績…開催回数：2回、参加者数：2人			
大 雄	大雄地域ボランティア活動情報交換会 ・団体紹介並びに活動内容紹介、情報交換、ボランティア登録申込並びにボランティア活動保険加入申込の説明など	1 (3月11日)	ボランティア団体代表者	8
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者数：10人			

◆活動調整・マッチング等の支援

内容
ボランティア活動及び地域貢献活動を希望する個人・団体・企業等の相談対応や活動調整などを行った。（傾聴活動、集いの場の運営、市内企業の地域貢献活動、施設修繕活動、街路樹の冬囲い、花壇整備・草刈りなど）

◆他主催事業・会議等への協力・参加

内容
ボランティア団体などが主催する各種会議の開催調整などを行った。（声の訪問ボランティア情報交換会、横手地区ボランティア連絡協議会役員会）

②ボランティア育成事業

◆父ちゃんの楽校の開催

内容	回数	参加者	参加者延人数
網戸張替ボランティア活動(高齢者福祉施設、単身高齢者宅)、障子張替ボランティア活動(単身高齢者宅)、昔語りを聞く会・花いかだ作り、室内グラウンドゴルフ交流会	6	会員	46

○前年度実績…開催回数：13回、参加者延人数：182人

◆災害ボランティア活動実践研修会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
10月10日	災害時に地域住民やボランティアに求められること及び感染症対策を含めた災害ボランティアセンターの運営に関する講義、横手市災害ボランティアセンターの説明、災害ボランティアと専門職ボランティアの事前登録の周知及び募集 ※感染症対策として午前と午後の2部制により開催	平鹿生涯学習センター	民生委員、福祉協力員、協議体構成員、災害ボランティア事前登録者、NPO、ボランティア、高校生、市職員など	40

○前年度実績…大型台風の影響により中止。

③除雪ボランティア事業

◆活動実績

地域	活動件数	実施対象世帯(延世帯数)	活動者延人数	活動者・団体名
横 手	45	単身高齢者世帯(30)、高齢者世帯(9)、障がい者世帯(5)、その他(1)	309	秋田エコプラッシュ(株)、秋田県建設技術協会平鹿支部、秋田県庁除雪ボランティア、秋田県東部郵便局長会横手部会・平鹿部会、(株)ベジリンクあきた男鹿、(株)北都銀行、横手青年会議所、金足農業高校、横手高校、横手城南高校、横手清陵学院高校、横手南中学校、個人ボランティア
増 田	21	単身高齢者世帯(21)	175	秋田県庁除雪ボランティア、横手青年会議所、由利本荘市社協、金足農業高校、増田高校、増田中学校、十文字中学校、個人ボランティア
平 鹿	4	単身高齢者世帯(2)、高齢者世帯(1)、障がい者世帯(1)	39	(株)ベジリンクあきた男鹿、朝日新聞社(取材を兼ねて活動)、平成高校
雄物川	1	高齢者世帯(1)	5	(株)北都銀行
大 森	2	単身高齢者世帯(2)	6	横手市役所大森地域局職員有志
十文字	2	単身高齢者世帯(2)	11	秋田県庁除雪ボランティア、横手青年会議所
山 内	3	単身高齢者世帯(3)	15	横手南中学校、個人ボランティア
大 雄	6	単身高齢者世帯(3)、高齢者世帯(3)	20	秋田県庁除雪ボランティア、(株)北都銀行、横手明峰中学校、個人ボランティア
合計	84	単身高齢者世帯(63)、高齢者世帯(14)、障がい者世帯(6)、その他(1)	580	

○前年度実績…活動件数：4件、活動者延人数：44人

◆相談対応実績(雪下ろしに関する相談含む)

担当	相談件数	相談内容(件数)	相談世帯状況(世帯数)
地域福祉課(横手)	98	除排雪(87)、雪下ろし(11)	単身高齢者世帯(65)、高齢者世帯(19)、障がい者世帯(8)、その他(6)
増 田	46	除排雪(35)、雪下ろし(11)	単身高齢者世帯(37)、高齢者世帯(6)、障がい者世帯(1)、その他(2)
平 鹿	19	除排雪(13)、雪下ろし(6)	単身高齢者世帯(15)、高齢者世帯(2)、障がい者世帯(2)

雄物川	14	除排雪 (7)、雪下ろし (7)	単身高齢者世帯 (10)、高齢者世帯 (2)、その他 (2)
大 森	7	除排雪 (5)、雪下ろし (2)	単身高齢者世帯 (6)、障がい者世帯 (1)
十文字	18	除排雪 (14)、雪下ろし (4)	単身高齢者世帯 (17)、高齢者世帯 (1)
山 内	14	除排雪 (12)、雪下ろし (2)	単身高齢者世帯 (11)、高齢者世帯 (3)
大 雄	23	除排雪 (14)、雪下ろし (9)	単身高齢者世帯 (14)、高齢者世帯 (6)、障がい者世帯 (1)、その他 (2)
合計	239	除排雪 (187)、雪下ろし (52)	単身高齢者世帯 (175)、高齢者世帯 (39)、障がい者世帯 (13)、その他 (12)

○前年度実績…相談件数：11件

3. 生活相談事業

1) 困りごと相談事業

今年度より「困りごと相談事業」として事業化し、常時、各福祉センターや地域福祉課で市民からの相談に対応し、必要な生活支援や助言のほか、資金貸付申請の手続き、各種相談所・窓口や関係機関へのつなぎなどを行った。また、気になる要援護者世帯やサービス利用者に対しては、継続した相談対応や必要な支援、自宅への訪問による安否確認などを行っており、特に7月の大雨や2月の暴風雪の際には多くの地域で安否確認を行った。

なお、相談内容としてはコロナの影響による生活費等の不足が最も多く、特例資金の申請手続きやくらしの相談窓口と連携した対応などを行った。

◆相談対応実績（資金貸付相談、除雪ボランティア関係相談を除く）

担当	相談件数	主な相談内容
地域福祉課 (横手)	41	施設入所、開店資金の不足、生活への不安、特別定額給付金・持続化給付金・住居確保給付金申請、生活保護、入院費に対する不安、通院手段、住居修繕費の請求、食糧・就学用品の寄付、就労、税金、遺品整理、孫の不登校、ひきこもり、食糧支援、家族・近隣からの暴言、介護予防事業の利用、家族間トラブル、自治会未加入アパートへの対応、介護申請手続き、福祉用具の貸出、雪に関するトラブルなど
増 田	29	近隣トラブル、世帯の金銭管理、高齢者世帯の町内会活動、家庭内トラブル、療養中の生活費、通院の付き添い、介護申請手続き、書類手続き、単身高齢者の生活不安、施設入所、体調不安、福祉サービスの利用方法、保健所からの通知への対応、隣家の単身高齢者への対応、家族間の連絡調整、隣家の害虫駆除、注文していない商品の到着、近隣からの異臭、ごみ等の放置など
平 鹿	14	不動産のトラブル、近隣トラブル、家屋の補修、福祉サービスの利用、近隣住民の異臭、介護予防事業の利用、給与の未払い、交通事故トラブル、大雪に伴う移動手段、空き家の管理、体調不良に伴う生活不安、低所得世帯への給付金、ひきこもりなど
雄物川	7	経済的困窮、遺族会への不満、家族間トラブル、障害者年金受給資格、高齢者の生活環境、単身者の生活不安、就労、空き家のペット問題など
大 森	4	将来に対する不安、高額な電話料金の請求、家屋の老朽化、単身高齢者宅の片づけなど
十文字	5	ひきこもり、土地の管理、認知症、食糧支援、粗大ごみの長期放置など
山 内	4	金銭トラブル、福祉サービス利用者のトラブル、近隣トラブル、病院紹介など

大 雄	26	業者への連絡、近隣トラブル、隣家との境界、換地、業者紹介、福祉サービス・介護サービスの利用、介護申請手続き、医療費、住宅ローン、家屋の老朽化、外出機会、コロナ禍での帰省、施設入所、風呂釜の異音、知人の体調、火災に伴う補助金、雪下ろしによる電話線の切断、交流の場の再開、屋根の修理など
合計	130	○前年度実績…対応件数：126件(貸付相談件数含む)

◆資金貸付相談実績（初回相談のみの実績）

担当	相談件数	主な相談内容・用途
地域福祉課(横手)	171	生活費等の不足(コロナ禍の影響、転居、収入の不足、通院・入院、離職、転職)、家電購入費、自動車購入費(ローン返済含む)、除雪機修理費、施設入所費、住宅改修費、屋根の修理費、雪下ろし費用、進学・就学費用、就職支度費、転居費用、車検代、税金・家賃・公共料金滞納分の支払いなど
増 田	17	生活費等の不足(コロナ禍の影響、勤務先の休業、離職、転職)、雪下ろし費用、公共料金の滞納分の支払いなど
平 鹿	22	生活費等の不足(コロナ禍の影響、収入の不足、営農、転職)、屋根の修理費、修学旅行費、借金返済費用など
雄物川	15	生活費等の不足(コロナ禍の影響、入院、離職)、入院費、雪下ろし費用、進学費用、水道ポンプ修理費、借金返済費用など
大 森	11	生活費等の不足(コロナ禍の影響)、療養費、自動車購入費、税金滞納分の支払いなど
十文字	26	生活費等の不足(コロナ禍の影響、車検、収入の不足、休職)、転居費用、医療費など
山 内	4	生活費等の不足(コロナ禍の影響)、家財購入費など
大 雄	9	生活費等の不足(コロナ禍の影響、離職)、屋根の修理費、入院費、進学・就学費用など
合計	275	※前年度実績は相談対応件数に含めて報告

◆生活支援・安否確認等実績

担当	対応件数	主な対応・支援内容
地域福祉課(横手)	17	食糧支援、衣類の提供、生活用品の貸出、単身高齢者・失業者の安否・生活状況の確認と助言、単身高齢者の生活状況等について親族へ連絡、福祉用具の搬入、長期間安否確認ができない方の状況確認、大雨・暴風雪に伴う安否確認など
増 田	8	安定した生活に向けた助言、認知症の母親に対する支援、食糧支援、福祉サービスの利用支援、大雨に伴う安否確認、体調不安者の安否確認、失業保険受給等に関する連絡調整など
平 鹿	22	隣人トラブルに対する傾聴、単身高齢者に関する情報共有、高額な水道料金の請求に対する助言、単身高齢者・精神障がい者の安否確認及び現状把握、認知症の疑いがある方への対応、福祉サービスの利用、単身高齢者宅の除排雪、ふれあい安心電話の調整、大雨に伴う安否確認、暴風雪に伴う家屋被害の確認など
雄物川	4	単身高齢者・高齢者宅の除排雪、家族間の連絡調整など
大 森	4	大雨に伴う安否確認、体調不良の高齢者の安否確認と救急搬送の支援、見守り対象世帯への状況確認、地震に伴う安否確認など
十文字	9	ひきこもりの方がいる世帯への聞き取り訪問と情報提供、認知症の疑いがある方への訪問、雪下ろしに関する情報提供、単身高齢者宅の水漏れ対応、単身高齢者・高齢者世帯宅の除排雪など
山 内	11	大雨に伴う安否確認、体調不良の疑いがある方への対応、食糧支援、単身高齢者の状況確認、単身高齢者・高齢者世帯の除排雪、大雪に伴う家屋被害の確認など

大 雄	42	福祉サービス・単身高齢者等の安否・生活状況の確認、大雨・大雪・暴風雪に伴う安否確認、屋根の修理に関する相談に伴う状況確認、介護申請手続きの支援、雪下ろしトラブルへの対応など
合計	117	○前年度実績…対応件数：75件

2) 相談所開設事業

平鹿福祉センターを相談予約窓口に設定し、司法書士による無料法律相談所を開設したが、コロナ禍の影響により、年度当初は電話で相談対応を行った日もあった。
また、東北税理士会横手支部のご協力により無料税務相談所を毎月1回開設し、住民からの各種相談に対応した。なお、事業の開始から10年が経過し、相談所としての役目も一段落したとのことから、令和2年度をもって事業を終了することとした。

①無料法律相談所の開設

◆相談所実績

担当	開設日数	相談件数	相談内容(件数)	会場
地域福祉課(横手)	10	26	債務(2)、住宅(1)、土地(2)、財産(6)、相続(10)、離婚(3)、家族(1)、人権・法律(1)	Y ² ぷらざ、横手卸センター、電話対応
増 田	4	8	債務(2)、職業・生業(1)、財産(1)、相続(2)、離婚(1)、人権・法律(1)	増田地域局、電話対応
平 鹿	4	9	職業・生業(2)、土地(2)、財産(1)、相続(2)、家族(1)、その他(1)	平鹿町ゆとり館、電話対応
雄物川	4	11	債務(2)、職業・生業(1)、住宅(1)、土地(2)、財産(2)、相続(2)、離婚(1)	雄物川在宅介護支援センター、雄物川保健センター、電話対応
大 森	4	12	債務(3)、土地(1)、財産(3)、相続(4)、離婚(1)	大森コミュニティセンター、電話対応
十文字	4	8	債務(1)、土地(2)、財産(1)、相続(3)、離婚(1)	十文字町健康福祉センター、電話対応
山 内	2	7	債務(1)、土地(2)、相続(3)、人権・法律(1)	Y ² ぷらざ
大 雄	4	7	土地(2)、財産(2)、相続(1)、人権・法律(2)	大雄地域局、大雄地域福祉センター
合計	36	88	債務(11)、職業・生業(4)、住宅(2)、土地(13)、財産(16)、相続(27)、離婚(7)、家族(2)、人権・法律(5)、その他(1)	

○前年度実績…開設日数：36日、相談件数：82件

②無料税務相談所の開設

◆相談所実績

担当	開設日数	相談件数	相談内容(件数) ※重複あり	場所
地域福祉課	12	6	所得税関係(4)、相続税の申告(1)、不動産所得の申告(1)	Y ² ぷらざ

○前年度実績…開設日数：12日、相談件数：19件

3) 車いす貸出事業

高齢者・障がい者世帯の一時的な生活支援のほか、市などが行う行事への協力として、車いすの貸し出しを行ったが、コロナ禍における外出機会の減少の影響もあるようで、前年度よりも件数が半分程度に減少している。

◆貸出実績

担当	貸出件数	貸出台数	使 途	貸出世帯・団体
地域福祉課(横手)	7	10	通院、外出、福祉教育活動、県種苗交換会貸出用	一般世帯、障がい者世帯、県種苗交換会協賛事業実行委員会、朝倉小学校、雄物川小学校
増 田	30	30	通院、一時帰宅、外出	一般世帯、高齢者世帯
平 鹿	2	2	旅行、介助	一般世帯、障がい者福祉事業所
雄物川	6	6	通院、福祉施設利用、自宅内移動	一般世帯
大 森	3	3	通院、外出	一般世帯
十文字	15	15	外出	一般世帯
山 内	3	5	歩行困難者への貸出、地域局所有の車いすの一時的な不足に伴う対応、県種苗交換会貸出用	一般世帯、山内地域局、県種苗交換会協賛事業実行委員会
大 雄	2	2	介護申請・サービス利用までの使用、障害者手帳取得までの貸出	一般世帯
合 計	68	73	○前年度実績…貸出件数：114件、貸出台数：127台	

4) たすけあい資金貸付事業

コロナ禍の影響により生活費が不足しているなどの相談は多かったが、対象とならないケースのほか、生活福祉資金の特例貸付での対応となり、たすけあい資金の申請・貸付実績は無かった。
償還状況については、償還が完了した借受人もいたものの、引き続き滞納者が多い状況にある。
なお、償還指導の結果、償還免除対象に該当する借受人がいたことから、各種会議への提案や必要な手続きを進めていくこととしている。

①たすけあい資金貸付・償還事務

◆資金貸付状況

※貸付実績無し

○前年度同期実績…貸付実績無し

◆資金貸付・償還実績（3月31日現在）

前年度末貸付金残高①		新規貸付状況②		償還状況			償還免除状況④	
件数	貸付金残高	件数	貸付金額	実 件数	完了 ③	償還金額③	件数	免除額
32	2,366,900円	0	0円	14	3	218,700円	0	0円
貸付金残高(①+②-③-④)		延滞貸付金		延滞率 (◆/◇)				
件数 ◆	貸付金残高	件数 ◇	貸付金残高					
29	2,148,200円	29	2,148,200円	100.0%		○前年度延滞率…100.0%		

◆資金償還指導

指導 延件数	償還指導方法
106	滞納している借受人及び連帯保証人に対し、督促通知の発送や訪問・電話等による状況確認及び償還指導、相談対応などを行った。

○前年度実績…指導延件数：111件

4. 社協活動啓発事業

1) 広報啓発事業

社協だよりについては、通常版の発行に加え、コロナ禍に伴う感染拡大の注意喚起や社協の対応及び生活福祉資金特例貸付の周知等を目的とした臨時号を5月に発行した。（編集印刷期限の都合により、通常版と臨時号の2つに分け、同日に発行している）これに伴い、5月の第70号はページ数を12ページから8ページに減らしての発行となっている。

また、記録的な大雪に伴って対応を強化した除雪ボランティア事業の活動実績や活動中の様子などを掲載するため、3月の第74号は除雪ボランティア特集号（4ページ版）として発行した。

①社協だよりの発行

発行日	発行部数	掲載内容
5月15日	33,500	第70号 ・令和2年度事業計画及び収支予算、地域や施設等の活動、協議体、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介、ふくし川柳
5月15日	33,500	臨時号（新型コロナウイルス関係） ・感染予防、地域住民の声、生活福祉資金特例貸付制度
7月15日	33,500	第71号 ・令和元年度事業報告及び収支決算、地域や施設等の活動、協議体、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介、ふくし川柳
10月1日	33,500	第72号 ・横手市共同募金委員会からのお知らせ、交流の場再開の情報提供、地域や施設等の活動、協議体、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介、ふくし川柳
2月15日	33,500	第73号 ・除雪ボランティア活動状況、地域や施設等の活動、協議体、お知らせ、善意、福祉活動紹介、社協事業所紹介、ふくし川柳
3月31日	33,500	第74号 ・除雪ボランティア活動実績報告

○前年度実績…発行回数：4回（発行部数は同じ）

◆チラシやパンフレット等による社協・福祉センターの広報活動

担当	発行回数	発行部数	内容
雄物川	1 (5月)	2,900	センターだよりの発行 ・職員紹介、各事業所（地域福祉係、居宅介護支援事業所、雄風荘）紹介など
大 森	1 (8月)	2,006	センターだよりの発行 ・職員・事業所・売店の紹介、社協会費・赤い羽根共同募金運動の協力依頼など

○前年度実績…発行回数：雄物川・大森で1回ずつ発行

2) 福祉活動評価事業

今年度より社協の事業及び財政状況の発展・強化をめざす中長期計画「横手市社協発展・強化計画」の策定に取り組んでおり、役職員15名で構成されたプロジェクトチームで計画の方向性等を協議しながら、役職員65名が8班に分かれ、社協の認知度や職場環境に関する意見交換等を行った。

なお、事業評価検討会議でも、上記と同様のテーマで意見交換を行っており、その結果を踏まえながら、令和3年度も引き続き計画の策定を進めることとしている。

また、「第3次横手市地域福祉計画・横手市地域福祉活動計画」の推進にあたり、市と協議・打ち合わせを行いながら、10月に計画推進委員会を開催した。委員会では、委員の委嘱及び委員会の役割等についての説明が中心で、令和3年度より計画の進捗状況についての評価等を行っていただくこととしている。

①社協事業評価検討会議の開催

担当	内容	回数	参加者	参加者 延人数
横 手	介護保険事業所実績及び地域福祉関連事業実施状況等の報告、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月25日)	理事、評議員、監事	6
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：6人			
増 田	令和2年度(4～11月)事業実績報告及び評価・検討、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月18日)	理事、評議員、民児協会会長、福祉協力員会会長、老人クラブ会長、遺族会会長、在宅介護支援センター、市職員	9
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：6人			
平 鹿	地域福祉関係事業実績報告、平寿苑実績報告、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月23日)	理事、評議員、民児協会会長、地域協議体推進員、市職員	8
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：4人			
雄物川	事業の現況報告(雄水苑、居宅介護支援事業所、通所介護事業所、地域福祉係)、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月16日)	理事、評議員	6
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：6人			
大 森	令和2年度上半期事業実績報告、意見交換「社協の認知度を上げるためには、事業評価検討会議の方向性」など	1 (12月17日)	理事、評議員、福祉協力員会会長	3
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：5人			
十文字	令和2年度事業報告及び評価・検討、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月22日)	理事、評議員、地域協議体推進員、市職員	6
	○前年度実績…開催回数：2回(前年度未実施のため2回開催)、参加者延人数：7人			
山 内	居宅介護支援事業所実績報告、地域福祉関連事業の評価・検討について、指定管理施設の利用状況報告、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月14日)	理事、評議員、福祉協力員会会長	5
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：5人			
大 雄	介護保険事業及び地域福祉関係事業の実施状況の報告、意見交換「社協の認知度を上げるためには」など	1 (12月15日)	理事、評議員、民児協正副会長、市職員	8
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：4人			

②地域福祉活動計画推進事業

◆横手市地域福祉計画・地域福祉活動計画推進委員会の開催

期日	内容	場所	参加者	参加者数
10月1日	委嘱状交付、正副委員長の互選、説明「推進委員会の役割、計画概要、市及び市社協の主な取り組み」など	横手市役所本庁舎	計画推進員、市職員	15

◆社協発展・強化計画策定に関する会議の開催（地域福祉活動計画の推進に関連する取り組み）

会議名及び内容	回数	参加職員 延人数
横手市社協発展・強化計画策定プロジェクトチーム会議 ・プロジェクトチーム会議及び発展・強化計画策定の進め方の提案・検討、計画策定及びテーマ（これからの社協をどうしたいか・どう変えたいか、地域福祉事業の在り方）に基づいた意見交換、発展・強化計画策定工程表（素案）の確認、意見・情報交換会のテーマの検討及び意見のまとめ、事業評価検討会議の意見まとめ、社協事業・組織基盤の評価（チェックリスト・ワークシート）まとめなど ※プロジェクト構成員：15名 ※6回目（2月）のプロジェクトチーム会議は下記の班長会議と合同開催。（実績はそれぞれに重複して記入）	6 （6月～9月、2月）	92
※新規事業		
意見・情報交換会班長会議 ・意見・情報交換会の進め方についての検討・確認及び意見等のまとめなど ※班長：8名（8班） ※2回目（2月）の班長会議は上記のプロジェクトチーム会議と合同開催。（実績はそれぞれに重複して記入）	2 （9月）	29
※新規事業		
意見・情報交換会（8班に分かれて開催） ・2つのテーマ（①社協の認知度を上げるためには、②社協の職場環境について）を中心とした意見交換、社協事業・組織基盤の評価（チェックリスト・ワークシート）など ※班構成員：65名	28 （10～12月）	208
※新規事業		

3）社協会員募集事業

コロナ禍の影響を踏まえ、今年度は会員募集強調期間を設定せず、地域の状況を見ながら会員募集を行うこととした。また、集金活動を行う福祉協力員に配慮することから、福祉協力員会運営委員会で、各地区会長より募集時期等の意見を伺っており、結果的に7月から順次会員募集を行った。また、企業等が中心の特別会員についても依頼時期を遅らせたほか、今年度より新たに振り込みによる納入の依頼やお礼状の送付等の対応を行っている。

なお、福祉協力員が集金活動を行えなかった地域もあったほか、経済状況の悪化も影響し、前年度実績よりも件数・金額共に減少している。

◆社協会員加入・会費実績

地域	会員区分別内訳			合計	前年度実績	前年度比
	一般会員	賛助会員	特別会員			
横 手	8,668件	187件	155件	9,010件	9,214件	-204件
	4,320,120円	232,242円	499,000円	5,051,362円	5,031,290円	20,072円
増 田	2,093件	13件	44件	2,150件	2,191件	-41件
	1,428,800円	13,000円	115,000円	1,556,800円	1,593,200円	-36,400円
平 鹿	3,103件	325件	48件	3,476件	3,478件	-2件
	1,920,900円	327,000円	166,000円	2,413,900円	2,435,250円	-21,350円
雄物川	2,472件	95件	29件	2,596件	2,626件	-30件
	1,722,200円	97,300円	82,000円	1,901,500円	1,939,100円	-37,600円

大 森	1,344件	279件	43件	1,666件	1,748件	-82件
	934,800円	281,300円	89,000円	1,305,100円	1,374,000円	-68,900円
十文字	3,440件	135件	65件	3,640件	3,677件	-37件
	2,205,100円	137,200円	144,000円	2,486,300円	2,534,151円	-47,851円
山 内	893件	64件	42件	999件	1,016件	-17件
	625,100円	65,000円	127,000円	817,100円	799,900円	17,200円
大 雄	1,127件	162件	49件	1,338件	1,349件	-11件
	788,900円	163,000円	142,000円	1,093,900円	1,128,600円	-34,700円
合計	23,140件	1,260件	475件	24,875件	25,299件	-424件
	13,945,920円	1,316,042円	1,364,000円	16,625,962円	16,835,491円	-209,529円
前年度実績	23,448件	1,332件	519件			
	14,104,991円	1,368,500円	1,362,000円			
前年度比	-308件	-72件	-44件			
	-159,071円	-52,458円	2,000円			

◆説明会の開催

担当	内容	回数	参加者	参加者延人数
地域福祉課(横手)	福祉協力員を対象に会員募集に関する説明及び資料配付を行った。	6 (6月24～30日)	福祉協力員	112
	○前年度実績…開催回数：8回、参加者延人数：171人			
平 鹿	福祉協力員を対象に会員募集に関する説明及び資料配付を行った。	1 (6月23日)	福祉協力員	38
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者数：56人			
山 内	福祉協力員を対象に会員募集に関する説明及び資料配付を行った。	4 (6月23日～29日)	福祉協力員	30
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者数：32人			

4) 社会福祉大会開催事業

当初、10月に開催する予定であった横手市社会福祉大会は、コロナ禍の状況を踏まえて、臨時合同部会及び理事会で協議した結果、中止することとした。なお、福祉功労者等に対する表彰も行わないこととなり、福祉関係者及び学校等への推薦依頼は行っていない。
また、11月に開催予定であった秋田県社会福祉大会も、今般の状況を踏まえて中止となった。

◆横手市社会福祉大会の開催、秋田県社会福祉大会への参加

※コロナ禍の影響により、市社会福祉大会、県社会福祉大会共に中止。

5. 福祉団体支援事業

1) 福祉団体支援事業

市内の4つの福祉団体(連合会組織及び各支部組織)の事務支援を行い、高齢者・障がい者福祉等の向上に努めているが、各団体ともコロナの影響を受け、事業の中止が多かった。また、7つの福祉団体に助成金を交付したが、事業内容の精査や繰越金の状況などを踏まえて前年度よりも減額となっている。

①福祉団体事務の支援

事務支援団体
横手市老人クラブ連合会並びに各地域老人クラブ連合会、横手市身体障害者福祉協会連合会並びに各地区身体障害者福祉協会、横手市遺族連合会並びに各支部遺族会、横手市手をつなぐ育成会

②福祉団体助成金の交付

◆助成金交付実績

交付日	交付金額合計	交付団体(交付金額)
7月31日	932,000円	横手市身体障害者福祉協会連合会(366,000円)、横手市遺族連合会(120,000円)、横手市手をつなぐ育成会(50,000円)、横手地区保護司会(223,000円)、横手市母子寡婦福祉連合会(145,000円)、横手市保育協議会(20,000円)、横手平鹿手話研究会(8,000円)

○前年度実績…交付金額合計：1,069,000円、交付団体：8団体

【共同募金配分金事業】

1. 福祉のまちづくり事業

1) いきいきサロン事業

コロナ禍の影響を最も受けた事業であり、当初よりサロンの開催を自粛する地域が多かったが、1回目の緊急事態宣言を受け、本会からもサロンの開催を5月末まで控えるよう通達している。

サロンの再開に向け、感染予防や特殊詐欺防止の注意喚起を記載したサロン通信の発行、世話人からの相談に対応したが、年度内に1回も開催できなかったサロンが7カ所、また途中で休止したサロンが23カ所あるなど、多くのサロンでは計画どおりに開催できなかった。

11月に開催を予定していた世話人研修会は中止となり、研修会で行う予定であった一部の内容(サロン活動の事例など)は各地域の世話人会議で行った。なお、開催に不安を抱えているサロンが多かったことから、会議の実施時期を前倒ししたり、複数回行った地域もあった。

また、サロンの新規立ち上げが8カ所あった一方で、解散したサロンが3カ所(世話人の不足や負担等によるもの)、コロナ禍の不安により当初から開催休止を決めたサロンが3カ所あった。なお、お試しサロンは6カ所を予定していたが、結果的に1カ所での開催となった。

①いきいきサロン活動の支援

◆いきいきサロン実施状況

地域	サロン数	実施地区またはサロン名(助成金を交付していないサロンも含む)
横 手	56	堂の前、中里、婦気、安田原下町、南町二区、朝日が丘、上真山、鶴巻、水上地区、馬場崎、稗巻・牛柳、化石、上境、寺村、根小屋、三貫堰、十二牲、余目、新北、下根田、田町、上和野・鶴巻田、荒町・川目、下和野・百万刈、新南、平城、立館石、根田川、百落黒落、鶴谷地一区、安本、南町一区、本郷町、安田原上丁、寺内、上猪岡、城野岡、中村、朝倉関根、朝倉町碇、三本柳、山崎、塚堀、八丁地区、新中、杉沢、表前郷、鬼嵐、持田、中猪岡、大上境、ふるさと(関合・馬場・荒田・八気・日向)、本町、中山町(横山町・南町)、大屋新町、さくら(福島・田中・二本柳・川原・悪戸)
増 田	11	四ツ谷、戸波、関ノ口、一本柳、上町、縫殿、新町、ホワイトベアーズ(熊淵)、本町、亀田(平真、沢口、樋場、半助村、亀田、下夕町、在城)、平和通
平 鹿	17	田ノ植、樋ノ口、下醍醐、田中、石成、新町、砂子田、朴田、林崎・沼下、宿館、野田、新平川、豊前、なかまち(仲町)、六日町、高畑、沖田
雄物川	10	旭町、薄井、大沢、大沢二班、上大見内、又兵衛、新城小出、東里、沼館、三ツ屋
大 森	10	本郷、五日町、前田、板井田、昼川、川西、十日町、末野、松田、上村
十文字	10	西上町、西原、学校通り、川前・中島、真角、二ツ橋、古内・石川原、仁井田、羽場、上仁井田
山 内	9	大松川、上平野沢、土淵、軽井沢、黒沢、駅前、小松川、大沢、南郷
大 雄	15	八柏、上田村、にこにこ(耳取・佐加里・折橋)、田村、四丁内(上丁・西丁・宮丁・中島)、四ツ屋、乗阿気、一ノ関・向・桜森(一ノ関・向・桜森・柏木・鍛冶村)、大慈寺谷地、精兵村、東部(根田谷地・潤井野・下根田谷地)、福島、東西桜森、スマイル狐塚、おもいやり(槻木団地)

その他	1	あろまどろっぷ(アロマによる介護予防など)
合計	139	○前年度実績…サロン数：137サロン

◆お試しサロン実施状況

地域	サロン数	実施地区
雄物川	1	南形(南形スマイルサロン)
合計	1	○前年度実績…サロン数：4サロン

◆サロン活動及び新規立ち上げなどの支援

主な支援内容
サロン活動・運営に関する相談対応及び支援、新規立ち上げに関する相談・支援及び説明会の開催、講話の講師、講師との連絡調整及び同行訪問、福祉情報・資料等の提供、状況確認等の訪問、レクリエーション等の指導、感染対策のサポート、活動物品の貸出、各種手続きの支援、次年度に向けた相談対応及び打ち合わせなど

◆いきいきサロン通信の発行

発行日	掲載内容
5月25日	感染症予防のポイント、新型コロナウイルス関連の詐欺被害防止、みんなが参加しやすいサロンづくりの例
12月7日	健康ワンポイント（元気に冬を乗り切るために）、ストーブ火災の注意、緊急時あんしんボタン配布事業
2月24日	寒暖差疲労の症状と対処法、自宅でできる健康体操
3月31日	新型コロナウイルスの予防方法、健康づくりコーナー（ウォーキング、脳トレクイズ）

○前年度実績…発行回数：3回

②いきいきサロン関係会議の開催（世話人会議、サロン座談会など）

担当	会議名及び内容	回数	参加者	参加者延人数
横 手	いきいきサロン代表世話人会議 ・市内サロン活動等の紹介、事業報告及び申請・助成金に関する説明、感染症予防に関する情報交換など	6 (12月、2～3月)	サロン代表世話人・世話人	97
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：45人			
増 田	いきいきサロン世話人会議 ・市内サロン活動等の紹介、実績報告並びに来年度申請・実施計画等の説明、情報交換など	1 (2月25日)	サロン代表世話人・世話人	20
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：22人			
平 鹿	※2月16日に開催予定であったが、当日、吹雪により急きょ中止とした。なお、中止に伴い、後日、各サロン世話人宅を訪問し、会議資料を配付しながら助成金申請等の説明を行った。			
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：23人			
雄物川	いきいきサロン代表世話人会議 ・市内サロン活動等の紹介、活動状況の情報交換や意見交換、次年度に向けての提出書類の確認など	1 (2月22日)	サロン世話人、新規立ち上げ予定地区代表	19
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：13人			

大 森	いきいきサロン代表世話人会議 ・市内サロン活動等の紹介、令和2年度事業報告及び令和3年度申請書類の説明、意見・情報交換など	1 (3月10日)	サロン代表世話人	9
	※前年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止			
十文字	いきいきサロン世話人会議 ・市内サロン活動等の紹介、助成金申請及び報告等の説明、情報交換など	1 (2月24日)	サロン世話人	12
	※前年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止			
山 内	いきいきサロン世話人会議 ・市内サロン活動等の紹介、感染予防対策の周知、事業報告の説明など	1 (12月21日)	サロン代表世話人・世話人・会計、副区長	7
	※前年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止			
大 雄	いきいきサロン世話人会議の開催 ・市内サロン活動等の紹介、来年度の補助金申請、事業計画、今年度の実績報告の説明、情報交換など	1 (3月4日)	サロン世話人、地域協議体推進員、市職員	18
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：29人			

③いきいきサロン世話人研修会の開催

※コロナ禍の影響により中止。

2) ふらっとカフェ事業

ふらっとカフェもコロナ禍の影響を受け、昨年3月から休止していたが、ボランティアと再開に向けた意見交換を行い、密にならないよう特別な行事等を自粛することとしたほか、マスク着用及び検温等の感染予防対策を講じて7月から再開した。なお、8月はお盆による帰省で感染拡大地域との往来が増えることを想定し中止とした。

なお、初回到再開を待ち望んでいた方々が多く訪れたほか、このような状況下にも関わらず多くの方々に参加いただけており、改めてふれあい・交流活動の必要性を強く感じたところである。また、11月からはカフェの運営に協力いただける新たなボランティア団体も加わるなど、ボランティア活動のPRや実践の場にもなっている。

◆ふらっとカフェの開催

回数	内容	参加者 延人数	参加者内訳	
			一般参加者	ボランティア
8 (7月、9～3月)	ボランティアによる傾聴活動やアロマハンドマッサージ、参加者同士の情報交換など ※Y ² ぶらざを会場に開催。	115	68	47

○前年度実績…開催回数：11回、参加者延人数：212人

2. 福祉教育活動推進事業

1) 福祉教育活動推進支援事業

昨年末より市内各学校に事業説明を行い、前年度より1校多い26校を福祉教育活動推進校として指定した。(横手地域内の小学校が追加)なお、コロナ禍による休校等の影響により、上半期は福祉学習等への協力機会が少なかったものの、徐々に要請等が多くなり、各学校での疑似体験の指導及び講師派遣等の協力を行った。

◆福祉教育活動推進校の指定及び活動支援

地域	推進校数	推進校名			
		小学校	中学校	高校	特別支援学校
横 手	10	横手南、朝倉、旭、栄、横手北	横手南、横手北	横手清陵学院、横手高校定時制課程	横手支援学校
増 田	3	増田	増田	増田	

平 鹿	2	浅舞	平鹿		
雄物川	2	雄物川		雄物川	
大 森	1	大森			
十文字	5	十文字第一、十文字第二、植田、睦合	十文字		
山 内	1	山内			
大 雄	2	大雄	横手明峰		
合計	26	15	6	4	1

○前年度実績…推進校数：25校（小学校：14校、中学校：6校、高校：4校、特別支援学校：1校）

◆推進校への活動支援（福祉学習等への協力など）

主な支援内容
認知症サポーター養成講座、福祉学習指導（高齢者・障がい者疑似体験の指導、疑似体験セット貸出及び装着指導、手話・点字指導、高齢者の暮らしに関する講話など）、講師の調整、学校が行う福祉活動への協力（活動への参加、寄贈品の配分、防災訓練への協力など）など

2）福祉出前事業

平鹿地域内の学校からの要請に応じて、平鹿福祉センター及び十文字福祉センターが協働し視覚障がい者体験の講座を開催した。（福祉教育活動推進校以外の学校からの要請に対応）

担当	内容	回数	実施地域・学校・団体名	参加者数
平 鹿	視覚障がい者体験	1 (7月)	醍醐小学校(4年生)	20

○前年度実績…開催回数：5回、参加者延人数：156人

3. 共同募金運動啓発事業

1）共同募金委員会事務事業

横手市共同募金委員会及び各地区の事務局を担当し、運営委員会の開催や火災により被災した世帯への見舞金の交付のほか、10月から始まった赤い羽根共同募金運動の推進に努めた。なお、コロナ禍の影響により、社協会員募集事業と同様に募金ボランティア(福祉協力員)を対象とした説明会や街頭・イベント募金を中止した地域も多かった。

◆関係会議の開催（運営委員会、赤い羽根共同募金運動説明会など）

内容
横手市共同募金委員会の運営（運営委員会の開催、監査の実施、災害緊急見舞金の申請・交付事務、共同募金配分計画の作成など）、赤い羽根共同募金運動説明会（資材配付）の開催、赤い羽根共同募金運動への協力（運動用資材の作成、募金協力の依頼訪問、街頭募金等への協力、募金の受付業務など）

【市受託事業】

1. 生活困窮者自立相談支援事業

引き続き市役所本庁舎1階に「くらしの相談窓口」を設置したが、職員体制が5名から4名に減員となった。住民や関係機関等からの生活や家計などに関する相談対応、助言・指導を行っており、今年度はコロナ禍により対象が拡大された「住居確保給付金（一定期間の家賃を支給／代理納付）」の相談・申請等が特に多く、生活福祉資金特例貸付と連動しながら適宜対応した。

また、関係機関・団体、企業、学校等とも情報共有・協働しながら、相談者個々の状況に応じた支援の取り組みや啓発活動を行ったほか、地域住民や企業、フードバンクあきた等の協力により、必要な世帯への食糧支援などを行った。

なお、引きこもりの方などの社会参加を支援するため、独自の居場所づくりを進め、令和3年度よりサロン活動を行うこととした。

1) くらしの相談窓口事業

◆相談実績

相談者数	相談内容（件数） ※重複あり	初回対応結果 （件数）
269	病気・健康・障がい(71)、住まい(116)、収入・生活費(203)、家賃・ローン(105)、税金・公共料金(69)、債務(27)、仕事探し・就職(89)、仕事上の不安・トラブル(27)、地域(5)、家族(51)、子育て(17)、介護(13)、ひきこもり・不登校(28)、DV・虐待(3)、食べるものがない(32)、その他(13)	情報提供・相談対応のみ(123)、他制度・専門機関へつなぐ(122)、プラン策定への本人の同意に向けた取り組み(22)、プランの策定(2)

○前年度実績…相談者数：175人

◆食糧支援実績

支援実施 延回数	支援 実世帯数	支援理由及び支援内容（件数）
40	34	生活保護世帯の支援(8)、生活保護申請・受給決定まで支援(25)、生活福祉資金入金までの支援(1)、日常生活自立支援事業利用者の支援(1)、住所不定者・行旅人の方の支援(2)、一時的に生活費が不足している世帯への支援(3)

○前年度実績…支援実施延回数：18回、支援実世帯数：17世帯

◆支援調整会議の開催

内容	回数	参加者	参加者 延人数
自立支援プラン及び家計改善支援プラン内容の評価や協議など ※4月の支援調整会議はコロナ禍の影響により開催を中止し、資料配付による対応となった。	5 (6月、8月、10月、11月、2月)	弁護士、民生委員、病院関係者、ハローワーク、若者サポステ、市職員、湯沢市職員・社協職員	49

○前年度実績…開催回数：9回、参加者延人数：74人

◆他主催事業・会議等への協力・参加

事業・会議名
横手市や企業、学校などが主催する事業への協力や各種会議・研修等に参加した。（生活保護担当者会議、ラッキークエスト、地域ケア会議、自立支援型ケア会議、羽後高校介護・福祉おしごとウェルカム学習会、ひきこもり相談支援連絡協議会、リカバリーピアサポート2020、社会福祉法人情報交換会、こころの健康研修会、生活困窮者自立支援制度担当者研修会、ひきこもり支援者スキルアップ研修会、横手市就職面接会など）

2. ふれあい安心電話システム推進事業

1) ふれあい安心電話システム推進事業

単身高齢者等を対象に専用電話機「安心電話」を設置しており、民生委員や近隣等の協力を得ながら、生活相談や緊急通報に対応した。例年と同様に通報件数は少ない状況にあるが、体調不良等の緊急通報に迅速に対応でき重症化を防いだケースもあった。その他、電話設置時の申請者等への説明及び調査、点検に関する調整、取り付け・取り外しの調整などの事務を行いながら、高齢者の安否確認やニーズ把握などに努めた。

なお、大森地域では電源異常の通報が多くなっているが、以前から利用者の使用の仕方(外出の度に電源を落とす)によるものであり、故障等ではない。また、全体的に誤報が多く、その都度、安否確認を行っている。

※横手地域は本事業の対象外。

◆安心電話設置・受信状況

担当	利用 実世帯数	受信件数	受信内容（件数）	
			サブセンター(福祉センター)	中央・本社・首都圏受信センター
増 田	18	27	相談(1)、誤報(1)、点検・テスト(14)	病気・けが(1)、日常会話(1)、医療・福祉相談(2)、誤報(4)、電源異常(3)
平 鹿	31	67	誤報(4)、点検・テスト(22)、その他(1)	日常会話(1)、誤報(38)、電源異常(1)
雄物川	45	73	相談(1)、誤報(3)、点検・テスト(45)	病気・けが(2)、誤報(14)、電源異常(8)
大 森	24	89	相談(2)、点検・テスト(26)	日常会話(1)、誤報(2)、電源異常(58)
十文字	84	92	相談(8)、誤報(4)、点検・テスト(69)、その他(1)	病気・けが(1)、日常会話(1)、医療・福祉相談(3)、誤報(5)
山 内	25	29	相談(1)、誤報(2)、点検・テスト(23)	病気・けが(1)、医療・福祉相談(1)、誤報(1)
大 雄	20	26	相談(1)、日常会話(2)、誤報(1)、点検・テスト(20)、その他(1)	医療・福祉相談(1)
合計	247	403	相談(14)、日常会話(2)、誤報(15)、点検・テスト(219)、その他(3)	病気・けが(5)、日常会話(4)、医療・福祉相談(7)、誤報(64)、電源異常(70)

○前年度実績…利用実世帯数：237世帯、受信件数：434件

◆相談・緊急通報への対応

担当	主な通報内容及び対応状況
増 田	体調不良による緊急通報(救急搬送)に伴う状況確認、雪下ろしに関する相談対応など
平 鹿	誤報に対する安否確認を兼ねた状況確認、薬に関する相談、通所介護事業所との連絡調整など
雄物川	体調不良による緊急通報(救急搬送)に伴う状況確認及び介助、電池切れ通報に伴う状況確認など
大 森	端末機の異常に関する相談対応、固定電話の不具合に関する相談対応、電池切れ通報に伴う状況確認など
十文字	転倒による緊急通報に伴う状況確認、体調不良による緊急通報(救急搬送)に伴う状況確認、資金貸付に関する相談対応及び助言、屋根の破損に関する相談対応、除雪及び雪下ろしに関する相談対応など
山 内	転倒による緊急通報(救急搬送)に伴う状況確認、端末機の点検日変更の申し出への対応、停電に関する相談対応など
大 雄	利用者家族からの本人の状況に関する連絡への対応、緊急連絡先の変更に関する対応、誤報に対する状況確認、雪下ろしに関する相談対応、身体障害者手帳に関する相談対応など

3. 障害者地域生活支援事業

1) 輪気愛相スポーツ交流事業

障がい者や市民等とのスポーツ交流会を10月に開催する予定であったが、コロナ禍の状況を踏まえ、例年の参加者やボランティア団体等に聞き取りしたところ、参加に対する不安の声や開催した場合も参加を辞退するとの声が多かったことから、最終的に市と協議の上、今年度は中止とした。交流会の中止に伴い、9月から開催する予定であった実行委員会も中止とした。

◆輪気愛相スポーツ交流会の開催、障がい者・ボランティア事業実行委員会の開催

※コロナ禍の影響により、スポーツ交流会、実行委員会共に中止。

2) 声の広報・点字広報の発行

視覚障がい者等への情報提供のため、ボランティア団体の協力を得ながら声の広報・点字広報を発行した。

◆声の広報・点字広報の発行

種別	延利用者数	発行回数	内容
声の広報	207	26	朗読ボランティア「まんさくの会」の協力により「横手市報」及び「横手市議会だより」「よこて社協だより」を音訳した声の広報を発行して視覚障がい者に配付した。また、新型コロナウイルスのワクチン接種に関する情報も音訳して声の広報と共に配付した。
点字広報	18	22	点訳ボランティア「六星会」の協力により「横手市報」を点訳した点字広報を発行して視覚障がい者に配付した。

○前年度実績(声の広報)…利用延人数：194人、発行回数：23回

(点字広報)…利用延人数：23人、発行回数：23回

3) 相談支援事業

主担当職員を1名配置した平鹿福祉センターを中心に、障がい者や関係事業所などからの相談に対応し、必要な情報提供や助言、障がい福祉サービスの利用支援、障がい者の権利擁護に必要な援助など、障がい者の自立生活に向けた支援を行った。なお、受託初年度であった前年度よりも、相談・支援件数が多くなった。

◆相談・支援実績

担当	相談・支援件数	相談・支援方法(件数)	相談・支援内容(件数) ※重複あり
地域福祉課(横手)	34	訪問(6)、来所(9)、電話(14)、関係機関(5)	福祉サービスの利用(2)、生活技術(10)、就労(3)、社会参加・余暇活動(5)、その他(20)
増田	77	訪問(4)、来所(49)、電話(23)、関係機関(1)	福祉サービスの利用(14)、健康・医療(13)、不安の解消・情緒安定(17)、家族・人間関係(13)、生活技術(33)、就労(13)、権利擁護(5)、その他(8)
平鹿	24	訪問(5)、来所(7)、電話(11)、関係機関(1)	福祉サービスの利用(1)、障がい・病状の理解(4)、健康・医療(5)、不安の解消・情緒安定(17)、家族・人間関係(3)、就労(4)、社会参加・余暇活動(1)、権利擁護(1)、その他(2)
雄物川	4	来所(2)、電話(2)	福祉サービスの利用(3)、その他(1)
大森	33	来所(20)、電話(13)	不安の解消・情緒安定(25)、生活技術(14)、就労(12)、権利擁護(1)、その他(5)
十文字	8	訪問(1)、来所(2)、電話(4)、関係機関(1)	不安の解消・情緒安定(2)、家族・人間関係(4)、生活技術(2)、その他(2)
山内	0		

大 雄	2	来所 (2)	福祉サービスの利用 (1)、その他 (1)
合計	182	訪問 (16)、来所 (91)、電話 (67)、関係機関 (8)	福祉サービスの利用 (21)、障がい・病状の理解 (4)、健康・医療 (18)、不安の解消・情緒安定 (61)、家族・人間関係 (20)、生活技術 (59)、就労 (32)、社会参加・余暇活動 (6)、権利擁護 (7)、その他 (39)

○前年度実績…相談・支援件数：133件

4. 在宅介護支援センター事業

1) 在宅介護支援センター事業

市地域包括支援センターや居宅介護支援事業所等と連携しながら、在宅介護に関する相談等への対応や必要な支援を行ったほか、関係会議に出席し、他のセンターとの情報交換等を行った。
※本会は横手、平鹿、雄物川、十文字、山内地域を担当し、その他地域は別法人で対応。

◆相談実績

担当	相談件数	相談方法 (件数)	相談内容(件数) ※重複あり
横 手	100	訪問 (6)、電話 (84)、 面接 (10)	介護相談 (83)、福祉事業 (2)、施設入所 (2)、精神疾患 (1)、その他 (18)
平 鹿	145	訪問 (27)、電話 (104)、面接 (14)	介護相談 (68)、地域支援 (66)、福祉事業 (70)、医療・入院 (15)、施設入所 (8)、ケアマネ支援 (2)、認知症 (7)、精神疾患 (7)、消費者被害 (13)、その他 (56)
雄物川	112	訪問 (18)、電話 (41)、面接 (53)	介護相談 (84)、地域支援 (14)、福祉事業 (10)、医療・入院 (4)、施設入所 (4)、ケアマネ支援 (80)、認知症 (4)、精神疾患 (2)、その他 (6)
十文字	67	訪問 (17)、電話 (38)、面接 (12)	介護相談 (62)、地域支援 (4)、福祉事業 (21)、医療・入院 (19)、施設入所 (17)、ケアマネ支援 (20)、認知症 (16)、成年後見 (1)、その他 (2)
山 内	40	訪問 (7)、電話 (22)、 面接 (11)	介護相談 (24)、地域支援 (2)、福祉事業 (18)
合計	464	訪問 (75)、電話 (289)、面接 (100)	介護相談 (321)、地域支援 (86)、福祉事業 (121)、医療・入院 (38)、施設入所 (31)、ケアマネ支援 (102)、認知症 (27)、精神疾患 (10)、成年後見 (1)、消費者被害 (13)、その他 (82)

○前年度実績…相談件数：490件

◆他主催事業・会議等への参加

内容
横手市や横手市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会が主催する会議等に出席した。(認知症高齢者等見守りシール交付事業事業者説明会、横手市地域包括・在宅介護支援センター連絡協議会会計監査・役員会)

5. 生活支援体制整備事業

1) 生活支援体制整備事業

今年度より横手市を範囲とする生活支援コーディネーターと東部・南部・西部地区を範囲とする各エリアマネージャーを配置し、地域の支えあい・たすけあい活動の充実や高齢者の社会参加を進める協議体の運営などを行った。なお、コロナ禍の影響により、各協議体では4月の開催を中止したが、状況を注視しながら徐々に活動を再開した。

また、コロナ禍の影響で地域交流の機会が減少し、閉じこもりによる運動不足や住民同士のつながりの希薄化などが懸念されていることから、各協議体では感染防止等に配慮した交流機会や支えあい活動の情報把握などに取り組んでいる。

なお、本事業を通じて、新たなつどいの方が誕生したほか、会場の提供や送迎等に協力する企業も出てくるなど、徐々に効果が出ている。更に円滑に進むよう、今後も協議体の周知をはじめ、企業や学校、地区交流センター、ボランティア団体等の多様な主体との連携強化を図っていききたい。

◆市・地域協議体(会議)及び関係会議の開催、関連事業の実施など

地域	内容	回数	参加者	参加者 延人数
横手市	横手市協議体定例会の開催 ・横手市協議体の体制や進め方についての説明、地域協議体の取り組みの情報交換、横手市協議体の取り組みの検討など	2 (11月、3月)	市協議体構成員、市職員	22
	○前年度実績…開催回数：1回、参加者延人数：9人			
	その他 ・生活支援体制整備事業広報紙「支えあおう」の発行(4月、3月に市内全戸へ配布)			
横手	横手地域協議体定例会の開催 ・令和2年度事業及び活動計画の検討・確認、お宝発表会の検討、地域資源一覧及び行政区一覧の作成、構成員の選考、高齢福祉事業アンケートの実施、各地区の情報交換、広報用チラシの検討、協議体の役割などに関する研修など	7 (5～3月)	市・地域協議体構成員、サロン世話人、オブザーバー、市職員	75
	○前年度実績…開催回数：7回、参加者延人数：69人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、横手地域協議体広報紙「よこて支えあいネットだより」の発行(3月に横手地域全戸へ配布)			
増田	増田地域協議体定例会の開催 ・令和2年度活動計画及び体制の検討・確認、構成員の選考(追加、入れ替え等)、社会資源一覧表の更新、チラシの作成など	3 (6～11月)	市・地域協議体構成員、地域協議体構成員候補者、市職員	28
	○前年度実績…開催回数：3回、参加者延人数：22人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議			
平鹿	平鹿地域協議体定例会の開催 ・令和2年度活動計画の検討・確認、昨年度の振り返り、地域の実情及び居場所に関する情報交換・情報収集、避難行動要支援者個別計画等策定事業について説明、協議体活動や居場所紹介用ポスターの再作成、市高齢福祉アンケート調査協力など	2 (6月、9月)	地域協議体構成員、市議会議員、市職員	25
	○前年度実績…開催回数：7回、参加者延人数：77人			
	その他 ・地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、平鹿地域協議体広報紙「ひらか支え愛ねっと通信」の発行(4月に地域内全戸へ配布)			

雄物川	雄物川地域協議体定例会の開催 令和2年度協議体体制及び進め方等の検討・確認、地域活動の把握、地域活動の視察及び情報交換・意見交換、高齢福祉事業の説明、つどいの場の新規開設個所を増やすために必要な事項の検討、広報用チラシの発行に関する検討など	5 (6～2月)	地域協議体構成員、市職員	56
	○前年度実績…開催回数：6回、参加者延人数：65人			
	その他 地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、雄物川地域協議体広報紙「おもりの川支えあいネット通信」の発行(3月に雄物川地域全戸へ配布)			
大 森	大森地域協議体定例会の開催 前年度活動実績の確認、令和2年度活動計画の検討、地域資源一覧表の作成状況に関する説明、地区交流センターとの連携についての説明、つどいの場や支えあい活動などの情報交換、広報用チラシの発行に関する検討など	4 (6～3月)	地域協議体構成員、市職員	28
	○前年度実績…開催回数：5回、参加者延人数：52人			
	その他 地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、大森地域協議体広報紙「おおもりの輪」の発行(3月に地域内全戸へ配布)			
十文字	十文字地域協議体定例会の開催 昨年度の振り返り、令和2年度活動計画及び進め方等の検討・確認、情報収集・情報発信についての意見交換、全戸配布用チラシの作成や中学生と高齢者の絆を深める取り組み提案に関する検討など	4 (6～2月)	市・地域協議体構成員、アドバイザー、市職員	48
	○前年度実績…開催回数：6回、参加者延人数：58人			
	その他 地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、十文字地域協議体広報紙「まめ☆だすか通信」の発行(3月に地域内全戸へ配布)			
山 内	山内地域協議体定例会の開催 令和2年度協議体体制及び年間活動の検討・確認、個別活動(情報収集)の結果報告、広報紙発行のための情報交換、地域資源一覧の作成、高齢者福祉事業の説明、ネットワーク会議で把握した生活課題についての意見交換など	6 (6～3月)	地域協議体構成員、市職員	71
	○前年度実績…開催回数：9回、参加者延人数：82人			
	その他 地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、山内地域協議体広報紙「山内支えあいたい通信」の発行(9月に地域内全戸へ配布)			
大 雄	大雄地域協議体定例会の開催 令和2年度協議体体制及び取組みの方向性の検討・確認、チラシの発行に向けた検討、集いの場及び支えあい活動の情報交換、避難行動要支援者個別計画等策定事業の説明、他地域の活動紹介など	8 (6～3月)	地域協議体構成員、市職員	91
	○前年度実績…開催回数：9回、参加者延人数：111人			
	その他 地域協議体及び定例会等に関する打ち合わせ会議、大雄地域協議体広報紙「かだつてたんせ」の発行(8月、1月に地域内全戸へ配布)、チラシ発行検討会議			

◆その他、関係会議の開催及び関連事業の実施など

内容
事業の推進にあたり、生活支援コーディネーター及びエリアマネージャーによる打ち合わせをはじめ、市関係部署との会議及び打ち合わせ(行政・社協連絡会議、生活支援体制整備事業打ち合わせ)などを行った。また、協議体活動の一環として、地域活動の取材及び情報収集、企業や学校、地区交流センター、NP0法人等への事業説明や協力依頼などを行った。

◆他主催事業・会議等への参加

内容
市や地域などが主催する各種会議に参加した。(自立支援型地域ケア会議、金沢地区生活支援協議体検討会、山内の地域づくりについて考える、支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム、生活支援コーディネーター活動支援研修会、移動サービス事例報告会など)

6. 避難行動要支援者個別計画等策定事業

1) 避難行動要支援者個別計画等策定事業

コロナ禍の影響により、年度当初は各地域に出向く機会が少なかったが、6月から徐々に機会が増え、新規の地域では情報交換を行いながら、事業説明や町内会・民生委員の担当範囲の確認、支援が必要な方のリストアップを行い、すでに関わっている地域では要支援者の更新や支援者の把握、一時避難場所の確認を行うなど、地域内での災害時の避難支援体制について検討した。

また、把握した要支援者に対しては、担当地区の民生委員や福祉センター職員と同行訪問し、避難支援計画の策定に向けた聞き取り調査を行ったほか、災害時の避難行動に不安を抱える個々の相談へも対応しながら避難支援計画を策定している。

なお、まだ事業説明も行えていない地域が多く、令和3年度は引き続き各地域の関係者会議に出向いて趣旨説明を行い、理解を求めていくこととしている。

◆個別計画の策定に向けた取り組み状況

実施件数	内容(件数)
416	町内会エリア図の作成(58)、民生委員エリア図の作成(58)、事業説明会の開催(135)、情報交換会(新規)の開催(58)、情報交換会(継続)の開催(95)、その他(12)

○前年度実績…実施件数：141件

◆個別計画の策定及び避難支援体制の構築状況(3月31日現在)

地域	個別計画 策定数	要支援者マップ関係		避難支援体制		一時避難場所 把握数
		作成件数	対象者数	構築町内数	対象者数	
横 手	4	12	44	5	20	8
増 田	0	18	88	10	36	22
平 鹿	0	21	71	12	34	15
雄物川	8	11	12	0	0	11
大 森	1	8	35	6	30	11
十文字	0	1	0	0	0	0
山 内	7	42	84	19	39	45
大 雄	0	40	42	0	0	31

合計	20	153	376	52	159	143
前年度実績	12	83	327	28	79	73

◆その他、打ち合わせや関連事業の実施など

内容
市担当課との避難行動要支援者個別計画等策定事業打ち合わせを随時行った。

【県社協受託事業】

1. 生活福祉資金貸付事務事業

1) 生活福祉資金貸付事務事業

通常貸付に加え、昨年3月から開始となったコロナ禍の影響に伴う特例貸付に関する相談対応や申請手続きなどを行ったが、相談件数や申請・貸付件数等は過去と比較して最も多くなり、相談者の職種・身分等も幅広いことなどを踏まえると、コロナ禍が与える経済への影響は非常に大きいと実感したところである。（労働金庫や郵便局、オンラインを通じた申請も数件あった）

なお、本資金の申請者・貸付決定者に対して、市より当面の生活費として給付金が交付されており、その他の施策の活用も含め、市と連携しながら困窮者等の支援に務めた。

また、たすけあい資金と同様に、滞納世帯が多い状況にあり、関係通知の送付や訪問等により償還指導も行った。

◆資金申請・貸付状況 ※令和2年度中に申請した分の実績

《通常貸付》

借受人 地域	件数		貸付金額	資金種別(件数)	使 途
	申請	貸付 決定			
横 手	6	6	3,244,000円	福祉費(2)、緊急小口資金(4)	子の修学旅行代金、火災に伴う住宅改修費及び家電等購入費、初任給までの生活費、雇用保険受給までの生活費、子の入院費の支払いにより不足する生活費
増 田	3	3	422,000円	緊急小口資金(2)、就学支度費(1)	雪下ろしの費用、初任給までの生活費、高校進学に伴う入学金及び支度費
平 鹿	1	1	100,000円	緊急小口資金(1)	初任給までの生活費
雄物川	2	2	350,000円	緊急小口資金(1)、就学支度費(1)	専門学校進学に伴う支度費、同居人の入院費の支払いにより不足する生活費
大 雄	1	1	444,000円	教育支援費(1)	大学の授業料
合計	13	13	4,560,000円	福祉費(2)、緊急小口資金(8)、教育支援費(1)、就学支度費(2)	

○前年度実績…申請件数：4件、貸付決定件数：4件、貸付金額：4,415,000円

《特例貸付》

借受人 地域	件数		貸付金額	資金種別(件数)	使 途
	申請	貸付 決定			
横 手	61	51	9,640,000円	総合支援資金(7)、緊急小口資金(44)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費

増 田	6	6	1,240,000円	総合支援資金(1)、緊急小口資金(5)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
平 鹿	11	10	1,630,000円	総合支援資金(1)、緊急小口資金(9)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
雄物川	5	5	800,000円	緊急小口資金(5)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
大 森	4	3	500,000円	緊急小口資金(3)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
十文字	15	9	1,300,000円	緊急小口資金(9)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
山 内	5	5	1,000,000円	緊急小口資金(5)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
大 雄	2	1	100,000円	緊急小口資金(1)	新型コロナウイルス感染拡大の影響による減収に伴って不足している生活費
合 計	109	90	16,210,000円	総合支援資金(9)、緊急小口資金(81)	

○前年度実績…申請件数：7件、貸付件数：7件、貸付金額：1,400,000円

2. 福祉サービス利用援助事業

上半期は平鹿福祉センターに、下半期からは地域福祉課に専門員を配置し、判断能力の弱まってきた高齢者や知的・精神障がい者等を対象として、生活支援員や職員等と共に福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理などを行った。なお、相談・援助件数は前年度よりも多くなっている。
※支援員等援助件数は、支援員または専門員が金銭管理等の訪問活動を行ったことに伴い、利用料が発生する件数。

1) 日常生活自立支援事業

◆生活支援員・専門員による相談対応・援助実績

相談・援助件数	相談・援助内容(件数)	支援員等援助件数	
		支援員	専門員
1,380	福祉サービス手続き(94)、金銭管理(979)、保健サービス手続き(8)、生活設計(91)、本事業問い合わせ(54)、成年後見制度(8)、その他(146)	431	27

○前年度実績…相談・援助件数：903件、支援員等援助件数：434件(支援員：392件、専門員：42件)

◆関係会議の開催（利用者ケア会議など）

内容	回数	参加者・対象者	参加者延人数
利用者のケア会議を開催し、事業の説明や今後の支援方法の協議などを行った。	23	利用者、親族、支援員、事業所等関係者、病院関係者、ケアマネ、市職員など	68

○前年度実績…開催回数：64回、参加者延人数：151人

◆他主催会議・研修会等への参加

内容
横手市や秋田県社協が主催する各種会議や研修会に出席した。(横手市障害福祉サービス部会研修会、契約締結審査会、ピアサポーター養成講座、横手湯沢地域・成年後見制度利用推進会議、横手市権利擁護担当者会議、成年後見制度利用促進実務研修会など)

【職員会議の開催】

1. 地域福祉担当学会議等の開催

コロナ禍の状況を踏まえながら、社協事業の実施や活動の充実などを目的として、社協職員による会議を随時行った。

◆地域福祉担当学会議等の開催（事業担当学会議は除く）

事業名及び内容	回数	参加職員 延人数
地域福祉担当学会議 ・地域福祉事業の実施に向けた協議及び進捗状況の確認、令和3年度地域福祉関係事業の計画・予算案に関する説明及び確認、第6期福祉協力員改選に関する確認など	4 (6月、7月、9月、11月)	77
○前年度実績…開催回数：5回、参加職員延人数：119人		

◆その他、地域福祉部門関係会議の開催

事業・会議名
社協内キャラバン・メイト会議、南部・西部各地区所属長会議、南部地区地域福祉担当学会議、西部地区地域福祉担当学会議、ボランティアセンターに関する打ち合わせ会議